

# 商 工 労 政 課

## ○ 商工関係

### 1 商店街振興対策

交通環境の変化や大型店の郊外への出店などを要因として、中心市街地商店街等の集客力・求心力が弱体化している。伊勢まちづくり株式会社が実施する商店街空店舗対策事業、商店街活性化対策事業、商店街PR支援事業に対して負担金を支出し、地域のコミュニティの担い手としての役割が期待されている中心市街地商店街等の活性化を図った。

#### (1) 商店街等空店舗対策事業

中心市街地商店街の集客力及び機能回復の促進を目的として、中心市街地商店街の空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が「空店舗活用モデル事業」、「テナントミックス事業」、「テナント確保支援事業」、「空店舗出店促進事業」を実施した。これらの事業は、新規創業者の店舗開設及び経営の一助となっており、商店街における賑わいの創出にも繋がっている。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した補助事業の実績

#### (ア) 空店舗活用モデル事業

	交 付 先	事業内容 (店舗名称)	補助金額
継続	伊勢河崎本通り活性化会議	コワーキングスペースとしての賑わい創出 (和)	円 354,843
	伊勢銀座新道商店街振興組合	若い担い手育成拠点整備 (フードラボ)	1,321,792
計		(2件)	1,676,635

#### (イ) テナントミックス事業

	交 付 先	事業内容 (店舗名称)	補助金額
継続	伊勢河崎本通り活性化会議	体験工房「ワックワークス」	1,372,549円

#### (ウ) テナント確保支援事業

	交 付 先	店 名	業 種	補助金額
継続	伊勢銀座新道商店街振興組合	AHL	飲食業	円 45,000
新規	伊勢明倫商店街協同組合	何でも屋宮ちゃんのお店	販売業	105,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	悠々	飲食業	240,000
	外宮参道発展会	梨花	飲食業	270,000
計		(4件)		660,000

(エ) 空店舗出店促進事業

	交付先	店名	業種	補助金額
新規	河崎本通り活性化 会議	柚〜クッチーナ・ナチ ュラーレ〜	飲食業	円 2,000,000
	伊勢市駅前商店街振 興組合	二代目金星	飲食業	1,875,000
	伊勢市駅前商店街振 興組合	アマミリビング	飲食業	1,855,106
	外宮参道発展会	ひごと	飲食業	2,000,000
	外宮参道発展会	かごめ	飲食業	1,631,760
計 (5件)				9,361,866

(2) 商店街等活性化対策事業

中心市街地の活性化を図るため、消費者に魅力ある商店街づくりを行う商店街等に対する補助事業を実施する伊勢まちづくり株式会社に負担金を支出した。

・伊勢まちづくり株式会社が実施した「商業まちづくり補助金事業」の実績

交付先	事業名	補助金額
伊勢高柳商店街振興組合	「デジタルスタンプラリー」事業	円 350,000
伊勢銀座新道商店街振興 組合	「第17回伊勢の夜祭」事業	350,000
外宮参道発展会	「竹あかりの献灯」事業	200,000
計 (3件)		900,000

(3) 商店街等PR支援事業

商店街の活性化や空店舗の解消を図るため、伊勢まちづくり株式会社が行う商店街等の広報に対して負担金を支出した。

交付先	事業名	補助金額
伊勢まちづくり株式会社	商店街空店舗・イベント広報事業	1,086,048円

(4) 商店街等の通行量調査

まちなかの回遊性の実態や、にぎわい創出の効果等、各商店街における来街者の動向を適切に把握し、今後の経営戦略や商店街の活動に対する指標とするため、伊勢まちづくり株式会社が行う通行量調査に対して負担金を支出した。

交付先	事業名	補助金額
伊勢まちづくり株式会社	伊勢市商店街等歩行者通行量調査事業	254,184円

2 商業活性化推進事業

伊勢市内の商業振興を図るため、地域住民や観光客のニーズに応えた商業環境の整備やにぎわいの創出に新たに取り組む商業団体等に対して事業費の一部を補助する商業魅力アップ支援事業補助金を交付した。

交 付 先	事 業 名	補 助 金 額
伊勢銀座新道商店街振興組合	しんみち商店街未来ビジョン策定事業	円 729,000
伊勢商工会議所	伊勢うどん提供店の魅力発信及び伊勢うどんの魅力強化事業	734,000
伊勢小俣町商工会	宮川駅南側に残る「離宮院跡」を観光の中心に	953,000
公益社団法人 伊勢市観光協会	A R 研究事業	653,000
三重県電器商業組合 伊勢支部	S N S 活用セミナー F a c e b o o k コミ ュニケーション講座	500,000
計 (5 件)		3,569,000

### 3 地域産品販売促進事業

#### (1) 物産展等

伊勢の食材や特産品などの地域資源を全国に発信し、認知度の向上及び販路拡大を図るため、伊勢市産業振興会や伊勢市観光協会等の関係団体と連携し、首都圏や大都市圏において、物産展や食材のPRを行った。

・首都圏及び大都市圏での物産展等の状況

開 催 日	内 容	場 所
29. 7. 2	特産品PRイベント「ええなあ伊勢のもん VOL. 3」	三重テラス (東京都・中央区)
29. 9. 16～29. 9. 17	第 22 回全国ふるさと観光物産展 2017	せんちゅうパル (大阪府・豊中市)
29. 10. 7～29. 10. 8	特産品・観光PRイベント「第5回 たまプラーザテラス伊勢市観光PRイベント」	たまプラーザテラス (神奈川県・横浜市)
29. 10. 19～29. 10. 25	特産品・観光PRイベント「お伊勢さんうまいもんフェア」	東急百貨店 日吉東急アベニュー (神奈川県・横浜市)
29. 11. 3～29. 11. 4	特産品PRイベント「ええなあ伊勢のもん VOL. 4」	三重テラス (東京都・中央区)

・その他物産展等の状況

開 催 日	内 容	場 所
29. 9. 24	シニアサッカー大会 物産展	伊勢フットボールヴィレッジ
29. 11. 18～29. 11. 19	ゆるキャラグランプリ 2017	ナガシマリゾート (三重県・桑名市)
29. 12. 2～29. 12. 3	「野口みずき杯2017 中日三重お伊勢さんマラソン」伊勢志摩物産展	三重県営サンアリーナ周辺

(2) 伊勢市商談会等出展支援事業補助金

伊勢市内の中小企業者及び中小企業団体等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内外における商談会や見本市等に出展する中小企業者及び中小企業団体等に対して補助金を交付した。

区 分	補助件数	補助金額
国内の商談会等	14 件	1,064,480 円
海外の商談会等	1	200,000
計	15	1,264,480

4 中小企業振興対策事業

伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が実施する中小企業の経営改善及び経営強化を支援するための経営指導事業等に要する経費に対して補助金を交付し、中小企業の振興に寄与した。

また、中小企業等への相談対応や、経営指導の充実を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣に係る経費に対して補助金を交付し、中小企業等が抱えている課題解決を支援した。

(1) 経営改善普及事業補助金

交 付 先	事 業 内 容	補助金額
伊勢商工会議所中小企業相談所	中小企業等に対する ・講習会、セミナーの開催 ・融資相談、経営指導、金融機関の斡旋 など	10,000,000 円
伊勢小俣町商工会	中小企業等に対する ・経営指導、講習会の開催 ・決算、年末調整、消費税申告指導 など	6,240,000
計 (2件)		16,240,000

(2) 専門家派遣事業補助金

交 付 先	事 業 内 容	補助金額
伊勢商工会議所中小企業相談所	中小企業等への相談対応や経営指導の充実を図るため、中小企業等が抱えている課題に対し専門的・実践的に指導、助言を行う専門家を派遣する。	701,000 円
伊勢小俣町商工会		403,000
計 (2件)		1,104,000

5 融資対策事業

中小企業・小規模事業者の経営安定化に資するため、対象となる融資を受けた中小企業等に対して、その融資に係る保証料、利子の一部の補給補助を行った。

(1) 小規模事業資金保証料補給補助金

伊勢商工会議所または平成 19 年以降に伊勢小俣町商工会の斡旋により、三重県信用保証協会の保証を得て小規模事業資金または、小規模借換資金の融資を受けた事業者に対し、その返済状況に応じて融資に係る保証料の補給補助を行い、小規模事業者の経営合理化を促進した。

件数	補助金額	取扱金融機関名
172 件	5,661,279 円	百五銀行、第三銀行、三重信用金庫、中京銀行ほか

(2) 中小企業信用保険法の規定による特定中小企業者の認定

中小企業者が三重県信用保証協会の信用保証を受けられる融資金額は、中小企業信用保険法によりその上限が定められているが、同法第 2 条第 5 項により、取引先の倒産や事業活動の制限、災害等により経営の安定に支障を生じている中小企業者は、市町村等の認定を受ければ保証限度額の別枠化による新たな融資が受けられることから、申請のあった中小企業者に対し審査を実施し該当する中小企業者を「特定中小企業者」として認定して資金調達の円滑化を図った。

認定要件	認定件数
第 4 号：突発的な自然災害等の発生（全国的）	5 件
第 5 号：業況の悪化している業種（全国的）	30

6 経営力向上支援事業

中小企業・小規模企業の持続的発展を促し地域経済の活性化を図るため、対象となる三重県融資制度、日本政策金融公庫融資制度を受けた場合に、その融資にかかる利子の一部の補給補助を行う。

また、中小企業・小規模企業の挑戦の後押し、意欲の向上を図るため、伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会が行う中小企業・小規模企業者の経営課題の解決に向けた取り組みを支援する事業に対して補助金を交付した。

(1) 経営力向上支援事業利子補給補助金

平成 29 年 4 月 1 日以降に三重県中小企業融資制度の小規模事業資金、日本政策金融公庫国民生活事業の小規模事業者経営改善資金、中小企業経営力強化資金、生活衛生改善貸付、企業再建資金の融資を受けた場合に、その融資にかかる利子の一部を補給補助した。

融資名	件数	補助金額
小規模事業資金	9 件	206,059 円
小規模事業者経営改善資金	53	1,480,053
中小企業経営力強化資金	13	974,823
生活衛生改善貸付	10	249,086
企業再建資金	3	226,970
計	88	3,136,991

(2) 三重県版経営向上計画実施支援補助金

三重県版経営向上計画のうちステップ 2（経営課題の解決に向け具体的に取り組もうとす

る計画)の認定を受けた事業所が認定された計画に基づき実施する経営課題の解決に向け行う取り組みに係る経費の一部を補助する伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会に対して補助金を付した。

交付先	補助金額
伊勢商工会議所	円 3,053,000
伊勢小俣町商工会	600,000
計	3,653,000

## 7 創業支援事業

創業や事業所の移転を促進することで雇用の創出及び移住・定住の促進を図るため、創業支援事業計画に基づき、創業支援事業者が行う事業に要する経費の一部の補助、新たに伊勢市内に事業所を設置し創業等を行う者の創業・移転に必要な経費の一部の補助、創業関連融資制度のうち対象となる融資を受けた場合に、その融資に係る利子の一部の補助や信用保証協会の保証料を補助した。

また、首都圏のふるさと回帰支援センターにおいて、U I J ターン創業セミナーを開催し、創業及び移住・定住の促進を図った。

### (1) 創業支援事業計画事業補助金の交付

地域経済の活性化と雇用の場の創出に資するため、伊勢市創業支援事業計画に基づき、創業支援事業者が実施する事業の経費の一部を補助し、創業環境を整え創業支援体制の強化を図った。

対象者：伊勢市創業支援事業計画に位置付けられた創業支援事業者

創業支援事業者名	補助金額	事業内容
伊勢商工会議所	490,000 円	創業スクール事業

### (2) 創業・移転促進補助金

創業・移転による産業の振興、移住・定住の促進を図るために、伊勢市で創業を行う者、市外から新たに伊勢市に事業所(本店)を移転しようとする者の創業・移転にかかる経費の一部を補助した。

申請件数	補助金額(交付決定額)
19 件 (うち繰越対象者 7 件)	平成 29 年度交付決定分 : 17,125,000 円 うち平成 30 年度への繰越分 : 5,081,000 円

### (3) 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えることを目的に三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成25年4月1日から平成29年3月末日までに受けた事業者(貸付実行時に、市内に主たる事業所がある、または市内に事業所を設置しようとする事業者)に対して、保証料の補給補助を行った。

件数	補助金額
49 件	861,167 円

(4) 創業・再挑戦アシスト資金利子補給補助金

創業者のリスク軽減を図り創業しやすい環境を整えることを目的に三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成 29 年 4 月 1 日以降に受けた事業者（貸付実行時に、市内に主たる事業所がある、または市内に事業所を設置しようとする事業者）に対して、その融資に係る利子の一部を補給補助した。

件数	補助金額
20 件	347,836 円

(5) U I J ターン創業セミナー事業

伊勢市内での創業及び移住・定住を図るため、東京都のふるさと回帰支援センターにおいて、移住・創業セミナーを開催した。

開催日	内容	場所
30. 3. 22	伊勢市のタウンマネージャーが語る「伊勢ってこんなところ！」移住・創業セミナー	NPO 法人ふるさと回帰支援センター

8 住宅・店舗リフォーム等促進事業補助金

市内住宅関連産業の振興を促進し、地域経済の活性化を図るため、市民や事業者のリフォーム又は増改築、店舗の新築に対する意欲を促すべく、住宅又は店舗のリフォーム等を行う者に対し、補助金を交付した。

区分	補助件数	補助金額
店舗	9 件	1,358,000 円
住宅・店舗併用	9	1,062,000
住宅	173	15,306,000
計	191	17,726,000

9 全国菓子大博覧会・三重開催支援事業

平成 29 年 4 月 21 日～5 月 14 日の 24 日間、県営サンアリーナ及びその周辺を会場として第 27 回全国菓子大博覧会・三重（お伊勢さん菓子博 2017）が開催されるに当たり、商工労政課から嘱託職員 2 名を含む 4 名の職員を実行委員会事務局に駐在させるとともに、負担金の支出等により開催を支援した。

(1) 開催支援負担金 20,000,000 円

菓子産業等の振興発展や他産業への波及効果に加え、地域経済の活性化や交流人口の拡大などが期待できることから、実行委員会に対し負担金を支出した。

(2) 交通対策負担金 8,258,000 円

開催期間中に予想される交通渋滞に対し、周辺道路の管理者である伊勢市と伊勢二見鳥羽ラインの管理者である三重県において対策を講じる必要があるが、より効率的かつ円滑に実施するため実行委員会が一括して行うこととし、これに係る費用を負担金として支出した。

(3) 伊勢おかしめぐりスタンプラリー

市単独事業として菓子博開催の機運を高めるとともに、菓子博来場者等を市内菓子店へ誘導し、市内菓子産業の振興を図るため、伊勢おかしめぐりスタンプラリーを開催した。

開催期間	平成 29 年 4 月 21 日～6 月 20 日
台紙配布場所	冊子「伊勢おかしめぐり」に掲載されている 50 事業所の店舗及び菓子博会場
応募者数	392 人

10 皇學館大学地域連携拠点整備事業

中心市街地及び商店街の賑わいの創出を図るため、中心市街地内の空店舗等を活用し整備した皇學館大学生の地域における活動拠点の維持に係る費用に対して、補助金を交付した。

拠点では、大学の地域社会に関するゼミや市内商店街や地域団体への支援・協力、イベントへの出展、地元企業と連携し、旅行商品の企画などを行った。

助成団体	補助金額
伊勢商工会議所	788,494 円

11 タウンマネージャー設置支援事業

伊勢市中心市街地活性化協議会の事務局である伊勢商工会議所が伊勢市中心市街地活性化基本計画に掲げた事業を効果的・効率的に進めるため、専門的な知見や経験を有した人材であるタウンマネージャーを設置する費用に対して、補助金を交付した。

助成団体	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所	J T 用地活用事業、空き地・空きビル活用調査・モデル物件活用事業、伊勢市駅前商店街活性化構想策定事業、伊勢マーケット調査事業、伊勢和紙行灯活用調査事業、まちなか定住促進事業、伊勢市駅前商店街エリアビジョン策定事業、皇學館大学地域連携拠点活用推進事業、伊勢やまだ大学事業、商店街空き店舗対策事業の推進	556,000 円

12 伊勢市プレミアム付き地域商品券発行支援事業

地元中小企業等の販売意欲ならびに消費者の購買意欲を高め、官民連携により地域経済の活性化を図るため、伊勢商工会議所が行うプレミアム付き地域商品券発行事業に対して補助金を交付した。

- (1) 事業実施主体 伊勢商工会議所
- (2) 協力事業者 伊勢小俣町商工会
- (3) 事業概要

額面 1,000 円の共通券 6 枚と 500 円の中小規模店専用券 11 枚からなる「お伊勢さんプレミアム付商品券」を 1 冊 1 万円で販売し、市内の取扱店舗で利用可能とした。

- (4) 発行総額 345,000,000 円（発行冊数 30,000 冊）
- (5) プレミアム率 15%
- (6) 購入限度額 市民一人につき 2 冊（2 万円）まで



(7) 利用期間 平成 29 年 8 月 1 日 (火) から 12 月 31 日 (日)

(8) 総利用額 344,190,000 円 (発行額の 99.8%)

(9) 補助金額 51,782,000 円

### 13 ものづくり推進事業

#### (1) 新産業創出支援事業補助金

「新たな製品」を創り出せる優れた技術を持つ中小製造業者又は中小製造業者の団体の育成を図るため、中小製造業者等が行う新製品・新技術の研究開発に対し、補助金を交付して企業力の強化を図った。

補助金交付事業者及び交付額の決定等にあたっては、大学教授をはじめとする学識経験者等から構成される審査委員会で、事業内容及び実績等をもとに審査を行った。

事業者名	事業内容	補助金額
(有) 若松屋	魚肉ねり製品技術を活用した魚ぎょうぎの研究開発 (2か年事業の2年目)	円 平成 29 年度支払額 1,365,000 (平成 28 年度概算払済額) (635,000)
(株) おみくじ工房	店舗運営が楽になるトレイ等のパッケージ開発	1,247,000
計 (2 件)		2,612,000

#### (2) 伝統工芸品等再生支援事業補助金

伝統工芸品産業の振興を図るため、製造業者等が行う後継者育成等の伝統工芸品産業の再生及び発展につながる事業に要する経費に対し、補助金を交付した。

事業者名	事業内容	補助金額
伊勢根付彫刻館	伊勢根付の知名度向上と若手育成事業	円 139,000
伊勢春慶の会	伊勢春慶塗師養成講座《第3期》事業	138,000
計 (2 件)		277,000

#### (3) (株) 三重 T L O への加入及び関係機関との連携

企業と大学との交流支援に取り組み、かつ、県内の大学等の研究成果や新技術を産業界に移転する活動を積極的に推進するなど、産学官連携の拠点と位置づけられている (株) 三重 T L O の特別会員として継続加入し、地元企業の学術機関への技術相談や、大学等が持っている技術の収集などが容易にできる環境を整えた。

また、国・県・大学や高等専門学校をはじめとする支援機関・研究機関などと連携し、中小企業支援のメニューや試験設備の情報を収集するとともに、支援体制の強化を図った。

### 14 産業支援センター管理運営事業

#### (1) 伊勢市産業支援センター

平成 24 年度から、専門性を向上させ効率的・効果的に業務を進めるため指定管理者制度を

導入した。指定管理者は、施設の管理運営と企業訪問による課題の聴き取り及び解決、起業家育成、各種講習会の開催などに取り組んだ。

- ・指定管理者 伊勢商工会議所
- ・指定管理期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 34 年 3 月 31 日（5 年間）
- ・指定管理料 総額 230,048,000 円（平成 29 年度分 45,932,000 円）

#### ア 起業支援

##### （ア）創業支援員の配置

新しい事業の実現のため、起業家とともに課題を分析し、解決のための手法の提案や、経営・財務など専門家との連携など、起業家の事業活動を総合的にサポートする創業支援員を常勤で配置した。

- ・創業支援員 創業コーディネーター 中小企業診断士 駒田 誠司 氏
- ・相談件数 696 件  
108 件（起業家支援室及び起業準備支援室入居者：8 人）  
計 804 件
- ・起業勉強会 開催回数 9 回、累計参加者 138 人

##### （イ）起業家支援室の使用実績

事業者名または個人名	利用期間	事業内容
日本モッキ	27. 2～29. 8	国産材を活用した商品・サービスの企画及び販売
稲穂（株）	29. 10～	ドローン操縦士を教育するスクール ドローンを活用した空撮・インフラ点検・農林水産業・測量・農薬散布等
販促 D-C l u b	29. 10～	動画を使った企業・商品等紹介及びポータルサイトの運営

##### （ウ）起業準備支援室の使用実績

使用者名	利用期間	事業内容
（株）スターシード総合研究所	28. 11～29. 9	音楽を利用した各種療法、健康管理に関する企画及び研究
岡山 裕成	28. 11～29. 4	企業向け福利厚生サービスの企画運営
漆のぬし飄 玉木 さおり	29. 4～30. 3	漆塗り製品の企画・販売および漆塗り製品の修復
伊勢 彩いち 西川 佐恵子	29. 11～	紹刺しを使った名刺入れ・鞆・財布・携帯ケース等の小物販売
（株）アイ・K	30. 2～30. 3	真珠製品加工、卸し、販売、レンタル

##### （エ）女性起業セミナーおよび女性だけの起業座談会・個別相談会

開催日	講座名・タイトル等	講師	受講者数
29. 8. 25	第 1 回女性起業セミナー「お母ちゃん、起業する！」	名古屋・東京行政書士法人代表 松井 由香 氏	人 26

29. 9. 22	第 1 回「女性だけの起業座談会」	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	人 5
29. 10. 13	第 1 回「女性だけの起業個別相談会」	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	5
29. 11. 14	第 2 回女性起業セミナー「日本の伝統を次世代につなぐ～起業家精神をもって生きるということ～」	(株) 和える 代表取締役 矢島 里佳 氏	34
29. 12. 8	第 2 回「女性だけの起業座談会」	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	8
30. 1. 11	第 2 回「女性だけの起業個別相談会」	日本政策金融公庫 名古屋ビジネスサポートプラザ 所長代理 長坂 幸子 氏	3
30. 3. 20	第 3 回女性起業セミナー「『あがり症』の私が起業するということ～出来ることから始めましょう！～」	一般社団法人あがり症克服協会 代表理事 鳥谷 朝代 氏	31

#### イ 技術力向上支援（企業力の強化）

##### （ア）企業支援員及び職員による企業訪問及び支援

市内の製造業を中心とした中小企業の活性化を図るため、製造業者個々の課題を把握しその解決に向け、関連支援機関等への橋渡しや各種支援策の紹介を行い、企業の円滑な事業活動を支援する「企業支援員」2名を配置した。市内企業の状況把握、他団体等の企業支援メニューの紹介等を行った。

- ・企業訪問件数：780件（242社）
- ・課題件数：137件（前年度継続 70件、新規 67件）
- ・課題解決件数：58件
- ・繰越：6件
- ・解決不能：3件

##### （イ）専門家派遣支援事業

企業からの課題・問題に関する相談に対して、伊勢商工会議所・伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣制度や中部経済産業局が行う専門家派遣事業（ミラサポ）、三重県産業支援センターの専門家派遣制度への取り次ぎを行った。

- ・取次件数 3事業所（7回）

##### （ウ）融資情報の提供及び紹介事業

企業及び創業希望者の資金面での課題を解決するため、伊勢商工会議所・伊勢小俣町商工会や日本政策金融公庫、金融機関等が扱う融資制度を紹介し、関係機関への取次ぎを行った。

- ・取次件数 6事業所（6回）

ウ 販売力向上、販路拡大支援（企業力の強化）

（ア）センターWEBによる企業情報紹介（伊勢市ものづくり企業データベース）

新たな外注・発注先や協力工場探し、工場検索、企業連携先の探索などの利用のため伊勢市内に立地する製造業関連の事業所・企業情報を掲載した。

- ・今年度企業掲載件数 1件
- ・累計企業掲載件数 35件

（イ）センターホームページ情報発信力強化

伊勢市が行っている製造業関連の事業所を対象とした補助金の情報や、各種研修など企業支援情報のほか、国・県などの支援事業を掲載した。

- ・ホームページ閲覧件数 19,569件

（ウ）大都市圏等展示会への視察・出展支援

①展示会出展

伊勢市産業支援センターとして、「しんきんビジネスフェア 2017」の展示会にブースを出展し、市内企業とともに商品PRに努めた。

- ・開催日 平成29年9月12日（火）
- ・開催場所 ポートメッセなごや（名古屋国際会議場）第3展示館
- ・参加企業 8社 11人（（株）スペースアート、（株）鈴工、（有）アサヒ木工、三健食品（株）、（株）おみくじ工房、伊勢くすり本舗（株）、空空工房、日本モッキ）

②展示会視察会

市内企業の今後の事業展開のため、展示会出展を計画している事業所、及び新たな企業との出会いを求めている事業所等とともに、日本最大級異業種交流展示会「メッセナゴヤ 2017」の視察を行った。

- ・「メッセナゴヤ 2017」
- ・開催日 平成29年11月9日（木）
- ・開催場所 ポートメッセなごや（名古屋国際会議場）
- ・参加者 16人

エ 人材育成支援（企業力の強化）

（ア）ものづくり人材育成セミナー等の開催

開催日	講座名・タイトル等	講師	受講者数
29. 5. 8	小規模事業者持続化補助金対策セミナー（注1）	伊勢市産業支援センター 創業コーディネーター 駒田 誠司 氏	30人

29. 5. 26	第1回ICT「SMART CONSTRUCTION」～建設業界のICT化とドローン活用～（注1）	コマツレンタル(株)近畿営業部 営業部長兼スマートコンストラクション推進室 室長 林 馨 氏	45 人
29. 6. 5	第1回みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金説明会（注1）	(公財) 三重県産業支援センター 経営支援課 経営向上班 課長補佐 石崎 淳 氏	17 人
29. 6. 16	第1回みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金ブラッシュアップ個別相談会（注1）	(公財) 三重県産業支援センター 経営支援課 経営向上班 課長補佐 石崎 淳 氏 研究員 大西 隼 氏	13 人
29. 6. 16	貿易実務講座（注2）	(株) アースリンク 貿易アドバイザー 川村 久美子 氏	26 人
29. 7. 10 ～ 30. 2. 5 全12回	製造管理者育成基礎講座11日間（注1）、1日間（注3）	シンフォニアテクノロジー(株) 能力開発センター センター長 小川 博史 氏 ほか4名	13 社 18 人 延180 人
29. 8. 4	第2回ICT「3Dプリンタの現状と活用事例について」（注1）	三重県工業研究所 ものづくり研究課 中村 創一 氏	21 人
29. 9. 7	第1回介護「介護を中心とする高齢者ビジネスの今後～将来の展望と介護保険の関わり～」（注1）	(有) 向陽介護システム 代表 廣瀬 豊邦 氏	18 人
29. 9. 14	第2回みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金説明会（注1）	(公財) 三重県産業支援センター 経営支援課 経営向上班 班長 美濃 泰夫 氏 三重県よろず支援拠点 コーディネーター 加藤 健一郎 氏	14 人
29. 9. 21	事業承継セミナー「事業承継の基礎と対策例」（注2）	辻・本郷税理士法人名古屋支部 所長 税理士 三好 正晃 氏	55 人
29. 10. 2	第2回みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金ブラッシュアップ個別相談会（注2）	(公財) 三重県産業支援センター 経営支援課 経営向上班 班長 美濃 泰夫 氏 研究員 片山 祥一 氏	6 人
29. 10. 3	「奇想天外な経営法」（注2）	(株) ジェイジェイエフ 代表取締役 志村 保秀 氏	27 人
29. 10. 26	第1回人材派遣「人と企業を結ぶ～人材ビジネスによる地域活性化～」（注1）	(株) パーソル総合研究所 シンクタンク本部 リサーチ部長兼編集部長兼主任研究員 田井 千晶 氏	20 人
29. 11. 21	第2回介護「ギャップシニア・コンソーシアムのご紹介」（注2）	(株) 日本総合研究所 創発戦略センター シニアマネージャー 齋木 大 氏	28 人

29. 11. 28	「デジタルカメラ プロ直伝！上手な写し方」(注2)	フォトララ 代表 瀬川 陣市 氏	28 人
30. 1. 30	補助金有効活用セミナー(注1)	(公財) 三重県産業支援センター 経営支援課 経営向上班 課長補佐 石崎 淳 氏	2 人
30. 2. 22	第1部: ウェブクリエイターの起業家が語る『起業体験とお金をかけないWEB&SNS活用法』(注1) 第2部: 『AI・ロボット社会の到来に向けた取り組みとPepper活用のご紹介』(注1)	第1部: (株) TRらぼ 代表取締役 小島 令子 氏 第2部: (株) アイ・シー・エス 代表取締役社長 松岡 孝夫 氏 営業本部 ソリューション事業推進室 室長 溝口 誠 氏	23 人
30. 3. 1	補助金有効活用セミナー(注1)	(独法) 中小企業基盤整備機構中部本部 地域支援ネットコーディネーター 道家 睦明 氏 三重県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 齋木 富夫 氏 コーディネーター 濱條 勉 氏	33 人

開催場所・・・(注1) 伊勢市産業支援センター

(注2) 伊勢商工会議所

(注3) シンフォニアテクノロジー(株) 五十鈴寮

オ 新分野進出支援(企業力の強化)

(ア) 他機関の技術開発支援事業補助金獲得支援

市内企業に対して、「伊勢市創業・移転促進補助金」「小規模事業者持続化補助金」など、プランのブラッシュアップや補助金等の申請に関して支援を行った。

事業名	主管	支援企業数
伊勢市創業・移転促進補助金	伊勢市	社 19
伊勢市伝統工芸品等再生支援事業補助金	伊勢市	1
みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金	(公財) 三重県産業支援センター	9
小規模事業者持続化補助金	日本商工会議所	17
IT導入補助金	(一社) サービスデザイン推進協議会	1

(イ) 開放試験室の利用提供

開放試験室	有償	無償	計
開放試験室	件 0	件 0	件 0
化学分析機器の使用	48	0	48
機械貸出	1	6	7

カ 連携の促進

(ア) 先進地域等広域ネットワーク構築事業

事業を展開していく上で、先進企業、学校、研究機関などの外部機関（人材）との交流による気づきや連携が重要であるため、それらの機関と交流し連携を深めた。

年 月 日	場 所	交流先・見学先企業
29. 4. 10	鳥羽商船高等専門学校	鳥羽商船高等専門学校 校長補佐・研究主事・テクノセンター長 制御情報工学科 教授 江崎 修央 氏
29. 4. 14	伊勢工業高等学校	伊勢工業高等学校 校長 北村 武 氏
29. 4. 26	伊勢市産業支援センター	(株) 三重TLO 取締役副社長・事業推進部長 松井 純 氏 コーディネーター 上井 大輔 氏
29. 5. 9	三重県産業支援センター	三重県プロフェッショナル人材戦略拠点 戦略マネージャー 拠点長 浅田 耕太 氏 サブマネージャー 西 正 氏 雇用創造プロジェクトチーム 地域活性化雇用創造プロジェクト プロジェクトリーダー 乾 忠世 氏
29. 5. 9	三重県産業支援センター	(公財) 三重県産業支援センター 理事長 山川 進 氏
29. 5. 9	NEC三重支店	NEC東海支社 中部官庁・公共営業本部長代理兼三重支店長 陸浦 敦史 氏 三重支店営業課長 高松 正嘉 氏
29. 5. 11	鳥羽商船高等専門学校	鳥羽商船高等専門学校 校長補佐・研究主事・テクノセンター長 制御情報工学科 教授 江崎 修央 氏 制御情報工学科 准教授 中井 一文 氏
29. 5. 15	宇治山田商業高等学校	宇治山田商業高等学校 教頭 水谷 正樹 氏 情報処理科主任 藤本 英彦 氏
29. 5. 15	皇學館大学	皇學館大学 文学部教授教育開発センター長 COC事業推進責任者 齋藤 平 氏
29. 5. 17	三重県工業研究所 (津市)	三重県工業研究所 所長 工学博士 湯浅 幸久 氏 研究管理監兼エネルギー技術研究課長 工学博士 村上 和美 氏 プロジェクト研究課 連携担当 主幹研究員 舟木 淳夫 氏 プロジェクト研究課 連携担当 主査研究員 工学博士 西川 奈緒美 氏
29. 5. 24	皇學館大学	皇學館大学 現代日本社会学部 現代日本社会学科 教授 岸川 政之 氏

29. 5. 29	伊勢商工会議所	Common Creation 代表 桑山 哲也 氏
29. 6. 12	鳥羽商船高等専門学校	鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科 准教授 中井 一文 氏 制御情報工学科 教授 攪上 平之介 氏 電気機械工学科 准教授 守山 徹 氏
29. 9. 14	松阪市産業支援センター	松阪市産業支援センター センター長 中津 平一 氏 副センター長 福井 一晃 氏
29. 10. 30	伊勢市産業支援センター	(株) 三重TLO 取締役副社長・事業推進部長 松井 純 氏 コーディネーター 上井 大輔 氏
29. 12. 7	J A伊勢	伊勢農業協同組合 常務理事 前田 政吉 氏
29. 12. 18	J A伊勢	伊勢農業協同組合 営農自己改革推進室 職務代理 小川 昌伸 氏
30. 1. 31～ 2. 2	岐阜県大垣市 愛知県岡崎市 千葉県柏市 東京都内	先進施設視察 ①公益財団法人ソフトピアジャパン ②岡崎ビジネスサポートセンター Ok a - B i z ③ (株) 日本総合研究所 ④KO I L ⑤三重テラス ⑥健康博覧会 2018 ⑦第 85 回東京インターナショナル ・ギフト・ショー春 2018 L I F E × D E S I G N
30. 2. 14	鈴鹿市	鈴鹿大学 准教授 高見 啓一 氏
30. 3. 9	伊勢市産業支援センター	武田経営研究所 武田 秀一 氏 津市商工観光部経営支援課 経営支援担当副主幹(兼) ビジネスサポートセ ンター 別所 賢一 氏 主査 富永 健之 氏

(イ) 農商工連携促進支援事業

(財) 三重県産業支援センターが主催する「みえ地域コミュニティ応援ファンド助成金」及び「みえ農商工連携応援ファンド助成金」の説明会等を開催した。

開催日	内 容	参加者数
29. 6. 5	第 1 回説明会	16社／17名
29. 6. 16	第 1 回ブラッシュアップ相談会	13社／13名
29. 9. 14	第 2 回説明会	13社／14名
29. 10. 2	第 2 回ブラッシュアップ相談会	5社／ 6名
30. 1. 30	第 3 回ブラッシュアップ相談会	2社／ 2名



## キ 地域伝統技術の活用

### (ア) 地域伝統技術講習会・講座等の開催

#### ①伊勢春慶塗教室

伝統工芸品である伊勢春慶の普及啓発の一環として、これまで漆塗りを体験したことのない人を対象に、木製の弁当箱へ伊勢春慶塗を施す一連の流れを体験する講座を開催した。

- ・開催日 平成 29 年 6 月 22 日（木）～8 月 24 日（木）毎週木曜日 全 9 回
- ・開催場所 伊勢市産業支援センター 漆芸室
- ・講師 元伊勢市工芸指導所長 西井 幸平 氏
- ・受講者数 7 人（延べ 63 人）

#### ②漆芸講座

漆芸技術の向上と人材の育成を目的として漆芸講座を開催し、木地呂・伊勢春慶・彩漆・乾漆等の技法習得に取り組んだ（昭和 61 年 5 月から開催）。また、漆芸を学んだ人で、情熱をもって漆芸を続けたい人に制作場所を提供し学んでもらう場として「漆芸自主講座」を、これまで漆芸技術の基礎を身に付け、目的をもって漆芸を学びたい人を対象に、テーマを与え総合的に漆芸を学ぶ「漆芸総合講座」を開催した。

- ・開催日 各コース 週 1 回
- ・回数 185 回
- ・場所 伊勢市産業支援センター 漆芸室
- ・講師 元神宮司廳造営局神宝装束部長 神原 佑司 氏  
元伊勢市工芸指導所長 西井 幸平 氏
- ・受講者数 33 人（延べ 918 人）

#### ③伝統工芸品 P R 事業

若手家具職人や市内の伝統工芸に従事している若手職人を集めて勉強会を開催し、共同での商品作製の情報発信や P R を検討した。

また、春と秋に開催される伊勢楽市出展に向けて展示品の検討を行った。

- ・勉強会の開催 12 回
- ・楽市出展 2 回
- ・開催場所 勉強会：伊勢市産業支援センター、楽市：外宮参道
- ・参加者数 5 人（延べ 59 人）

## ク 雇用・就労支援

### (ア) 三重大学生の地元企業視察

地元企業の人材確保の足がかりとして、三重大学工学部の学生を対象に地元企業の視察会や説明会を開催し、企業概要や独自技術を学生や教職員に P R する場を地元企業に提供し、将来の雇用につながるよう努めた。

①電気電子工学科 3 年生

- ・実施日 平成29年 6 月20日（火）
- ・参加者 35人（学生31人、引率4人）
- ・視察先 （株）UL J a p a n、（株）鈴工（プレゼンテーションのみ）

②機械工学科 2 年生

- ・実施日 平成 29 年 9 月 28 日（木）～29 日（金）
- ・参加者 86 人（学生 79 人、引率等 7 人）
- ・視察先 1 日目 午後：廣瀬精工（株）、美和ロック（株）、  
キクカワエンタープライズ（株）  
2 日目 午前：（株）UL J a p a n、  
午後：横浜ゴム（株）

③電気電子工学科 3 年生

- ・実施日 平成29年11月24日（金）
- ・参加者 25人（学生20人、引率5人）
- ・視察先 シンフォニアテクノロジー（株）伊勢製作所

(イ) 皇學館大学生の地元企業視察

皇學館大学の学生（新4年生）に対し地元企業（工場）の視察会を開催することで、企業概要や独自技術を学生や教職員にPRする場を地元企業に提供し、将来の雇用に繋がるよう努めた。

- ・実施日 平成 30 年 2 月 13 日（火）
- ・参加者 28 人（学生 25 人、引率 3 人）
- ・視察先 （株）林イマニティ、（株）マサグループ本社、（株）三水フーズ

(ウ) 伊勢工業高等学校における地元企業の出前説明会

- ・実施日 平成29年 7 月 7 日（木）
- ・参加者 1 年生200人、2 年生199人（建築科、機械科、電気科 計399人）
- ・参加企業 キクカワエンタープライズ（株）、（株）鈴工、（株）UL J a p a n、  
船谷建設（株）

(エ) 宇治山田商業高等学校における地元企業の出前説明会

- ・実施日 平成30年 2 月14日（水）
- ・参加者 1 年生200人（商業科、情報処理科、国際科）
- ・参加企業 伊勢農業協働組合、（株）山水フーズ、伊勢かぐらばリゾート千の杜、  
（株）岩戸屋、（株）百五銀行伊勢支店

ケ 計画・推進体制の確立

(ア) 市内製造事業者アンケートの実施

市内中小製造業者に向けてアンケートを行うことで現在の経営・技術等の状況を確認

し、企業支援員の企業訪問時の課題解決のため、また今後の産業支援施策を考えるために活用する基礎資料とする。今年度も、市内製造事業者に対し現状の企業活動において経営・技術・販路拡大等の課題・問題点等の抽出を目的としたアンケートを実施した。

調査方法	情報提供企業数	回収数	回収率
アンケート(郵送)	414社	102社	24.6%

(イ) 企業データベース、企業カルテの整備

企業支援を行っていくうえで必要な情報を職員間で共有するため、企業の所在地・業務内容・取引先などの基礎情報を集約した「企業データベース」と、企業訪問やこれまでの支援経過を記録した「企業カルテ」を整備した。

企業数	新規登録	廃業	市外移転
512社	2社	3社	1社

コ その他

(ア) 企業支援情報の発信

市内中小製造業者に対して、メールマガジンとダイレクトメールにて伊勢市産業支援センター及び関連機関の企業支援に関する情報を提供した。

情報提供方法	情報提供企業数	送付件数
メールマガジン(Eメール)	社 約 362	回 38
ダイレクトメール(郵送)	約 374	4

(イ) 講演会等外部支援状況の情報収集

①産業支援研修会等への参加

地域活性化につながる産業支援を一層推進するため、他団体が主催する会議へ出席し、情報交換を行った。

年月日	場所	研修会等
29. 5. 23	津市	三重県工業研究所 事業成果発表会2017
29. 5. 26	津市	サービス産業セミナー 「我が国サービス産業の現状とその対応について」
29. 6. 6	津市	三重大学『科学的地域環境人材』育成事業 (S c i L e t s) フォーラム
29. 6. 26	津市	みえ産学官技術連携研究会
29. 6. 28	愛知県名古屋市	しんきんビジネスフェア2017 出展者説明会
29. 7. 13	津市	三重県戦略産業雇用創造プロジェクト推進協議会総会
29. 7. 28	大阪府岸和田市	伊勢伝統工芸保存協会視察研修
29. 10. 16	松阪市	三重県よろず支援拠点主催セミナー 「WEBデザインでホームページを変える」
29. 10. 18	鳥羽市	「持続可能な国際年」記念国際観光シンポジウム三重会議
29. 10. 19	愛知県名古屋市	ビジネスプラン発表会2017
29. 10. 20	松阪市	三重県よろず支援拠点主催セミナー 「ホームページをつくる前に聞いておきたい話」

29. 10. 30	松阪市	三重県よろず支援拠点主催セミナー 「次世代への事業承継について」
29. 11. 7	松阪市	「三重大学と地元企業」との連携セミナー
29. 11. 16	松阪市	三重県よろず支援拠点主催セミナー 草食系「WEB営業」実務セミナー
29. 12. 5	津市	三重ものづくりフォローアップ事務局セミナー
29. 12. 18	松阪市	経営革新計画及び経営力向上計画の作成講座
29. 12. 18	伊勢市	平成 29 年度三重県事業承継ネットワーク構築事業 支援担当者向け事業承継支援研修会
29. 12. 19	松阪市	地域創生を本気で具現化する応用展開 「深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト」 連携企業募集説明会2017
30. 1. 26	愛知県名古屋市	起業家ビジネスプラン発表会
30. 1. 26	津市	みえ産学官技術連携研究会 第1回成長分野研究会・第1回広域連携研究会合同研究会
30. 2. 6	四日市市	「みえの食」マッチング・展示交流会
30. 2. 23	松阪市	三重県よろず支援拠点主催セミナー 中小企業者の資金調達方法
30. 3. 6	松阪市	三重県よろず支援拠点主催セミナー わかりやすい実践的な補助金活用セミナー
30. 3. 20	津市	M I E 食の産業振興セミナー2018 「地域商社によるローカル・ブランディングを考える」

## ②自主事業

### ・各種材料試験の実施

F R P 新造船の材料試験（10 件）と引張・圧縮・せん断等の材料試験（2 件）の計 12 件を行った。

### （2）伊勢市産業支援センター運営協議会

伊勢市産業支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、地元企業や関係団体などで構成される運営協議会を開催し、指定管理者による運営についての意見聴取を行い、地域企業の意見等を可能な限り施策に反映させた。また、関係団体との連携・調整等に努めた。

第 1 回伊勢市産業支援センター運営協議会：平成 29 年 7 月 25 日

第 2 回伊勢市産業支援センター運営協議会：平成 30 年 2 月 19 日

## 15 消費生活関連事業

### （1）消費生活相談業務

伊勢市消費生活センターにおいて、架空請求や悪質商法など、消費生活に関するトラブルに対し、専門相談員による相談を行った。電話または窓口にて相談者への助言や、相談内容によっては、事業者への確認や交渉の手助けなどを行い、消費者問題の早期解決に努めた。

消費生活相談件数	718 件
----------	-------

### （2）啓発活動

#### ア 出前講座等の実施

消費者被害を未然に防ぐために地域包括支援センターと連携をとりながら、高齢者クラブを中心に、消費生活センターの紹介や、被害にあわないために気をつけること等、これまでの事例をもとに市で作成した紙芝居を使ってわかりやすい出前講座を実施するとともに、伊勢市消費生活センターを周知するため、市内で催されるイベントへブース出展した。

内 容	対 象	件数
出前講座	高齢者クラブほか	件 8
イベントへの出展	来場者	2

#### イ 悪質商法トラブル防止ステッカーの配付

伊勢市消費生活センターの認知度向上及び消費者被害の未然防止を図るため、「悪質商法トラブル防止ステッカー」を作成し、広報いせ10月1日号に挟み込みをし全戸配付を行った。

#### (3) 多重債務対策

多重債務に陥っている人が誰にも相談できず、解決の糸口さえ見つからないということがないよう、関係各課に消費生活センターへの案内を依頼した。

多重債務について相談があった際は、消費生活センターにて相談を受け付け、債務状況・家族構成等の基本的な事項を聴き取ったうえで、司法書士や弁護士事務所の紹介・相談予約を行った。

多重債務者を確実に法律専門家へつなげることで、多重債務問題の解決に努めた。

また、三重県司法書士会の協力を得て、毎月第3木曜日に無料多重債務相談会を開催した。

多重債務相談件数	29件
----------	-----

## ○ 労政関係

### 1 雇用対策事業

#### (1) 若年求職者等支援事業

若年者の中には、離職を繰り返す方、働く意欲はあるものの就職に至らない方、働く意欲が低下するなど社会生活そのものが困難な方など、職業的な自立が困難な方が多数存在しており、その要因は多岐に及ぶ。若年求職者・無業者の就職に向けて、国が設置する「いせ若者就業サポートステーション」と連携し、個別ケースに合わせた支援を実施することで、安定した就職の実現を目指した。

#### ア 伊勢市若者就職総合支援業務委託

- ・実施期間 平成29年4月13日～平成30年3月31日
- ・委託先 特定非営利活動法人いせコンビニネット
- ・委託料 4,509,708円
- ・実績
  - ・臨床心理士による心理カウンセリング  
実施回数：12回  
利用者数：延べ33人
  - ・適職診断等を用いた若者キャリア開発プログラム  
実施回数：30回

利用者数：延べ 68 人

・講演会

実施回数：1 回

参加者数：50 人

・セミナー・講座

実施回数：71 回

利用者数：延べ 176 人

・ボランティア体験

実施回数：19 回

利用者数：延べ 60 人

・就労体験

実施回数：103 回

利用者数：延べ 240 人

・市内事業所見学会

実施回数：8 回

利用者数：延べ 20 人

・ネットワーク会議

民間ネットワーク会議 平成30年 3 月 27 日 出席者数：12 人

行政ネットワーク会議 平成30年 3 月 27 日 出席者数：6 人

(2) 就労支援事業

ア 障がい者雇用促進の取り組み

(ア) 伊勢公共職業安定所と連携し、障がい者雇用の促進を目的として、伊勢市内の障害者雇用状況報告対象事業所（従業員 50 人以上）を訪問し、啓発活動を実施した。

実施日	訪問事業所数
29. 7. 28、8. 3、10. 11、12. 22	10

(イ) 障がい者雇用の推進を図るため、事業所等を対象に「障がい者雇用促進セミナー」を開催した。

・実施日 平成 29 年 12 月 11 日

・場 所 伊勢市ハートプラザみその

・参加者数 12 人

(ウ) 障がい者雇用促進啓発パンフレットの作成

障がい者雇用の促進を図るため、市内先進事業所の取組事例等を掲載したパンフレットを 3,000 部作成し、事業所に配布した。

イ 女性の再就職支援セミナーの開催

結婚、出産、育児などにより離職した女性の再就職支援を目的に、「女性の再就職支援セミナー」を開催した。

- ・実施日 平成30年2月23日
- ・場 所 伊勢市ハートプラザみその
- ・参加者数 5人

ウ 人材活用セミナーの開催

高齢者・女性の人材活用、企業の雇用の確保を図るため、事業所等を対象に「人材活用セミナー」を開催した。

- ・実施日 平成30年3月14日
- ・場 所 伊勢市ハートプラザみその
- ・参加者数 6人

(3) 中小企業退職金共済制度奨励補助金

中小企業の従業員の福祉の増進と雇用の安定を図るため、退職金制度の掛金の一部を助成する『中小企業退職金共済制度奨励補助金』を新たに創設し、特定退職金共済制度又は中小企業退職金共済制度に新たに従業員を加入させた事業者に補助金を交付した。

対 象 者	市内に事業所を有する事業者
補助対象経費	新たに制度に加入させた従業員に係る退職金共済契約を締結した月から納付した12か月分の掛金
補助率	補助対象経費の20% 限度額(1人につき)年額12,000円

- ・補助実績 1件 12,000円

2 勤労者福祉事業

(1) 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター補助金

伊勢市、鳥羽市及び玉城町の区域内の中小企業で働く勤労者と事業主への勤労者福祉制度の充実を推進し、併せて中小企業の発展を図るため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターに対して管理運営費の補助を行った。

名 称	一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
所在地	八日市場町13番13号(サンライフ伊勢内)
実施事業	生活安定事業、健康管理事業、教室事業、余暇活動事業、余暇施設事業など
補助金額	13,284,000円(うち伊勢市負担金10,372,000円)
会員数 (平成30年3月1日時点)	870事業所、5,218人

(2) 勤労者ふれあい事業

10月9日(月・祝)県営サンアリーナにて、一般社団法人伊勢志摩労働者福祉協議会等と共催で、福祉フェスティバル「勤労者ゆとりT・I・M・E y o u ・ ゆ う ・ 遊 i n g」を開催した。

3 高齢者労働対策事業

(1) 高齢者労働能力活用事業費補助金

高齢化が進展する中、高齢者の多様化する就業ニーズに対応するため、労働対策及び生

きがい対策の一環として設立した、公益社団法人伊勢市シルバー人材センターに対して管理運営費の補助を行った。

名 称	公益社団法人 伊勢市シルバー人材センター
所在地	西豊浜町141番地
実施事業	高齢者に相応しい臨時的・短期的な就業（軽作業）、福祉・家事援助サービス等の提供
補助金額	17,233,000円
会員数等 (平成30年3月末時点)	会員数857人、延べ就業人数84,279人 受託件数4,048件、契約金額393,316,202円

#### 4 勤労者福祉施設管理運営事業

##### (1) サンライフ管理運営事業

平成18年9月から導入している指定管理制度により、管理運営を指定管理者に委ねるとともに、施設の維持管理のため設備改修等を実施した。

指 定 管 理 者	指 定 管 理 料 (平成29年4月～平成30年3月分)
一般社団法人 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター	5,319,000円

##### ア 運営状況

###### (ア) 利用件数及び利用者数

区 分	研修室	会議室	職業講習室	教養文化室	体育室	トレーニング室	計
利用件数	件 410	件 150	件 594	件 317	件 852	件 24,794	件 27,117
利用者数	人 4,169	人 1,795	人 18,478	人 4,955	人 21,349	人 24,794	人 75,540

###### (イ) 利用料収入

区 分	施設利用料	設備器具 利用料	冷暖房設備 利用料	計
29. 4～30. 3	16,433,330円	429,420円	402,520円	17,265,270円

###### (ウ) 自主事業

区 分	講座の種類と講座数	講 座 回 数	延べ受講者数
趣味づくり	10種 12講座	342回	10,046人
健康づくり	8種 12講座	486	13,113
計	18種 24講座	828	23,159

##### イ 工事関係

施設整備工事を行い、施設環境の向上を図った。

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
八日市場町地内	(注) サンライフ伊勢 高圧受電設備改修 工事	高圧受電設備改修 一式	円 1,166,400	30.1.9	30.2.16

(注) 建築住宅課施行



## (2) 労働福祉会館管理運営事業

労働者の福利増進及び市民の文化向上に寄与するため、会議室の貸室、維持管理を行った。

### ア 伊勢市労働福祉会館運営委員会

平成 30 年 2 月 14 日 平成 28 年度及び平成 29 年度の使用状況について

#### ・組織

委員 労働者を代表する者 4 人  
公益を代表する者 4 人  
市職員を代表する者 4 人

### イ 運営状況

#### (ア) 使用件数及び使用者数

区分	大会議室	第 1 会議室	第 2 会議室	第 3 会議室	第 4 会議室	計
使用件数	件 135	件 374	件 350	件 141	件 180	件 1,180
使用者数	人 7,733	人 6,625	人 3,555	人 1,661	人 1,957	人 21,531

#### (イ) 使用料収入

区分	施設使用料	設備器具 使用料	冷暖房設備 使用料	計
29. 4～30. 3	2,078,854 円	371,120 円	102,720 円	2,552,694 円

## 5 融資対策事業

### (1) 勤労者持家促進資金貸付金

勤労者の負担を緩和し持家の促進を図るため、市内に居住又は県内事業所に勤務する勤労者が、東海労働金庫の住宅貸付を利用し、市内に自己が居住する住宅を新築・増改築及び購入する際の利子軽減を行った。

利子軽減の財源は、市から東海労働金庫に預けた預金を原資とし、その運用益を充てている。  
なお、協調融資期間は 10 年間である。

新規融資件数	新規融資額	預託金額	協調残高(平成 30 年 3 月)
0 件	0 円	2,130,000 円	2,068,387 円

※市からの預託金額は、年度末に同額が東海労働金庫から返還された。

## ○ 産業支援関係

### 1 企業立地推進事業

#### (1) 企業訪問の実施

企業訪問による企業誘致活動、工場新設及び増設計画の情報収集を実施した。また、市内企業の市外流出抑制のための営業活動を実施するとともに、市外企業については関係機関等とも連携し企業訪問を実施した。

訪問地域	訪問件数	備考
県外	件 47	(首都圏31件、関西圏13件、中京圏3件)
県内(市内除く)	11	—
市内	103	—
計	161	—

(2) 伊勢志摩地域産業活性化協議会

構成自治体 伊勢市・鳥羽市・志摩市・玉城町・度会町・南伊勢町・三重県

目的 企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律(企業立地促進法)に基づき、産業集積の形成又は産業集積の活性化に関する基本的な計画の策定及びその実施に関し必要な事項、その他地域における産業集積の形成又は産業集積の活性化に関し必要な事項について協議を行うことにより、当該地域における産業集積の形成及び産業集積の活性化のために当該地域の地方公共団体等が行う主体的かつ計画的な取組に寄与することを目的とする。

負担金 147,230円

ア 三重県が主催する企業セミナーへの参加

伊勢志摩地域における工業団地のPRを行い、新たな企業の誘致や雇用の創出につなげるとともに、伊勢志摩の観光や物産の紹介をするなど、伊勢志摩を総合的にPRすることを目的にセミナーへ参加した。

開催日	内容	場所	参加人数
29. 10. 13	三重県企業ネットワークセミナー	リーガロイヤルホテル大阪 (大阪府大阪市)	人 141
30. 1. 25	三重県外資系企業セミナー	ホテル ルポール麴町 (東京都千代田区)	96

イ 人材育成事業の実施

協議会の事業として、男女共同参画とワーク・ライフ・バランスについて、働き方改革の取り組みの必要性や効果についてのセミナーを開催した。

開催日	講師	会場	参加人数
30. 3. 2	三重県男女共同参画センター 「フレンテみえ」 専門員 服部 亜龍	伊勢市産業支援センター 研修室	11人

(3) 不動産鑑定評価

工場等立地促進奨励金(用地取得奨励金)算定のため不動産鑑定評価を委託した。

(4) 企業立地マッチング促進事業

市内の工業団地が完売となったことから、宅地建物取引業者と協力し、立地を希望する企業へ用地等を紹介するマッチング事業を創設した。

事業の実施に関して、公益社団法人三重県宅地建物取引業協会と連携し、協力することにより企業立地の促進及び産業用地等の有効活用を図り、事業の適正かつ円滑な推進と宅地建物取引業の健全な発展に資することを目的に協定を行った。

## 2 工場等誘致奨励事業

### (1) 各種奨励制度の周知

市内への工場等の誘致・誘導について、企業訪問、中小企業庁ホームページ、伊勢市ホームページ等により各種奨励制度の周知に努めた。

### (2) 工場等誘致奨励金の交付

本市における産業の振興及び雇用の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、伊勢市工場等立地促進条例に基づき奨励金を交付した。

事業者名	交付決定額	概要
(株) 永南	円 21,724,200	用地取得奨励金
キクカワエンタープライズ (株)	24,219,600	用地取得奨励金
(株) ゴーリキアイランド	1,000,000	雇用奨励金
(株) 和菓子の万寿や	1,000,000	雇用奨励金
キクカワエンタープライズ (株)	8,088,300	設備投資奨励金
ヤマナカフーズ (株)	4,559,300	設備投資奨励金
(株) 利八屋	804,700	設備投資奨励金
みえぎょれん販売 (株)	1,586,700	設備投資奨励金
ティアンドティ (株)	272,000	設備投資奨励金
(株) 三水	650,850	設備投資奨励金
(株) ゴーリキアイランド	719,700	設備投資奨励金
(株) 和菓子の万寿や	4,438,000	設備投資奨励金
計	69,063,350	12件

## 3 企業立地推進一般経費

### (1) 企業立地用地の維持管理

サン・サポート・スクエア伊勢について、市有地の草刈、街灯の修繕を行い適切な維持管理に努めた。

# 農 林 水 産 課

## ○ 農業振興関係

### 1 伊勢地域農業共済事務組合事務承継事業

平成 29 年 4 月 1 日に県下全域を対象とした農業共済組合を設立(1 県 1 組合化)するにあたり、平成 29 年 3 月 31 日に伊勢地域農業共済事務組合が解散された。組合の解散に伴い、伊勢市が承継団体として事務を行った。

#### (1) 決算事務

平成 28 年度の組合の収支は解散の日をもって打ち切りとなり、地方自治法第 292 条の規定により準用される地方自治法施行令第 5 条第 2 項により旧組合の管理者が決算し、同施行令第 5 条第 3 項により事務承継団体の長である伊勢市長に送付され、監査委員の審査に付し、平成 28 年度伊勢地域農業共済事務組合会計決算は市議会の認定を受けた。

#### (2) 未収金・未払金事務等

伊勢地域農業共済事務組合から現金 250,256,593 円を承継し、未収金の収納及び未払金の支払いなどを行った。

#### 【歳入】

項 目	収 入 額
伊勢地域農業共済事務組合引継金	円 250,256,593
伊勢地域農業共済事務組合共済掛金等(過年度分)	15,129,349
伊勢地域農業共済事務組合事務承継負担金	1,640,070
計	267,026,012

#### 【歳出】

項 目	支 出 額
業務負担金	円 51,351,565
事務費負担金	1,293,075
共済金	7,661,314
新組合負担金	201,527,058
承継事務に係る経費	5,193,000
計	267,026,012

### 2 農業経営基盤強化促進事業

#### (1) 経営改善・就農計画支援活動

「伊勢市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に基づき、優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする者が作成した農業経営改善計画や、農業経営の発展目標を明らかにし新たに農業経営を営もうとする者が作成した青年等就農計画を認定し、この改善・就農計画の推進を支援した。

認定農業者 120名（平成30年3月末現在、うち平成29年度新規認定1名）  
 認定新規就農者 7名（平成30年3月末現在、うち平成29年度新規認定3名）

(2) 利用権設定等促進事業

効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う農業構造を確立するため、関係機関・団体が農地の流動化に関する情報を共有し、連携して認定農業者等の育成すべき農業経営者への農地の利用集積を進めた。

・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権等設定面積

区 分	面 積
利用権設定（累積）	ha 608.2
H29. 4～H30. 3 実績	
設 定	86.5
中途解約	24.4
所有権移転	0.6

3 農業関係制度資金の活用等

(1) 伊勢市特別融資制度推進会議

効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が必要とする農業関係資金の適正かつ円滑な融資運営等に資するため、関係機関による伊勢市特別融資制度推進会議において、貸付けの認定等を行った。

資 金 名	貸付件数	借入総額
農業近代化資金	9 件	17,670,000 円
農業経営改善促進資金 （スーパーS資金）	2	20,000,000
農業経営基盤強化資金 （スーパーL資金）	2	39,450,000
青年等就農資金	1	800,000
計	14	77,920,000

(2) 利子補給補助事業

経営改善を目指す認定農業者を支援するため、農業近代化資金等の借入れに際し、発生する利子の一部を助成した。

資 金 名		借入件数	借入残高	利子補給額	備 考
農業近代化資金	上半期 (1～6月)	86 件	138,295,000 円	133,325 円	市単独事業
	下半期 (7～12月)	89	138,517,000	120,892	
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		7	73,979,013	161,970	うち県補助金 66,413 円
計		—	—	416,187	

#### 4 農業体験学習事業

食育推進の一環として農業体験を含む食育の機会を設け、食の大切さ、食を育む産業である農業の大切さなどについて考えてもらう機会を提供した。

事業費 863,405 円（市単独事業）

実施日	対 象	内 容
<b>【水稲】</b>		
29. 4. 27	宮山小 5年生（35人）	（田植え：小俣町）
〃	二見浦小 5年生（84人）	（田植え：小俣町）
〃	大湊小 5年生（9人）	（田植え：小俣町）
〃	御菌小 5年生（87人）	（田植え：小俣町）
〃	進修小 5年生（24人）	（田植え：小俣町）
29. 5. 1	東大淀小 5年生（16人）	（田植え：東大淀町）
〃	修道小 5年生（56人）	（田植え：東大淀町）
〃	早修小 5年生（21人）	（田植え：村松町）
	※5/1 午後の有緝小は天候不良のため中止	
29. 9. 4	東大淀小 5年生（16人）	（稲刈り：東大淀町）
〃	修道小 5年生（56人）	（稲刈り：東大淀町）
29. 9. 5	宮山小 5年生（35人）	（稲刈り：小俣町）
〃	二見浦小 5年生（84人）	（稲刈り：小俣町）
〃	早修小 5年生（21人）	（稲刈り：村松町）
〃	有緝小 5年生（105人）	（稲刈り：村松町）
	※9/6 の大湊小、御菌小、進修小は天候不良のため中止	
<b>【蓮台寺柿】</b>		
29. 11. 9	佐八小 3年生（14人）	（収穫等：勢田町）
<b>【横輪いも】</b>		
29. 11. 22	上野小 5・6年生（28人）	（収穫：横輪町）
<b>【青ねぎ】</b>		
30. 3. 7	小俣小 3年生（122人）	（収穫：小俣町）

#### 5 遊休農地活用事業

農村環境や農業経営の現場で様々な問題を引き起こす遊休農地の解消を図るため、地域農業の担い手が遊休農地を活用して営農するにあたり、その再開に必要な草刈りや耕起など、遊休農地を営農可能な状態に回復するための支援を行った。

交付単価 補助対象経費の2分の1以内の額（上限：50,000円/10a）

事業費 735,000 円（市単独事業）

#### 6 新規就農者総合支援事業費補助金

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する給付金を給付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

給付額 12,000,000 円（年間）

750,000 円（半期分）×対象者2名+1,500,000 円（1年分）×対象者7名分

## 7 経営所得安定対策推進事業

意欲ある農業者が需要のある作物を生産することに対して交付金を交付することにより、農業経営の安定や農地の有効利用を図った。

事業費 5,685,092 円 (補助 5,682,000 円 市単独 3,092 円)

## 8 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画に基づき地域内における計画的土地利用を進める中、農業諸情勢の変化に対応して、地域の土地利用の動向を踏まえ、他の土地利用との調整を図り、地域の特性及び課題に応えるべく、農用地の見直しを行った。

農用地利用計画変更面積：平成 29 年度申出除外予定分

利用計画変更分	件数	筆数	面積
農用地除外	4 件	4 筆	1,091.75 m <sup>2</sup>
用途変更	2	3	5,056.00

事業費 96,000 円 (市単独事業)

## 9 農業振興事業

農家のグループや J A伊勢生産者部会、集落営農組織などが行う地域農業の振興に資する取組みについて、補助金を交付することで支援を行った。

### (1) 蓮台寺柿保存育成事業

300 年以上の歴史をもち、市の天然記念物である蓮台寺柿の宅地開発等による減産傾向に歯止めをかけ、地域の特産物として保存育成するため、苗木育成、共同防除その他の事業を支援することで、栽培農家の振興と経営の安定を図った。

事業主体 蓮台寺柿保存育成研究会

事業費 226,940 円

補助額 40,849 円

### (2) 三重県伊勢志摩指導農業士会活動助成金

地域農業のリーダーである指導農業士会が行う農業後継者育成の活動及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩指導農業士会

補助額 120,000 円 (20,000 円/1 名×市内在住 6 名分) (市単独事業)

### (3) 三重県伊勢志摩青年農業士会活動助成金

地域農業の担い手である青年農業士会が行う農業技術向上のための研修交流及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩青年農業士連絡協議会

補助額 40,000 円 (10,000 円/1 名×市内在住 4 名分) (市単独事業)

### (4) 農業振興補助金

農業が持続的に営まれることで、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農

業や農業振興に資する取り組みを支援することで、担い手の育成確保や生産活動の強化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢いちご部会	いちご	緑色 LED 電球導入	円 129,600
株式会社あぐりん伊勢	青ねぎ	ねぎ洗浄機購入	1,728,000
計			1,857,600

(市単独事業)

## 10 地産地消推進事業

### (1) 伊勢市地産地消の店認定制度

市内産農林水産物を食材として取り扱う飲食店等を、伊勢市地産地消の店として認定し、当該店の地産地消に係る取り組みを消費者に周知することにより、市内産農林水産物の消費及び需要の拡大を図った。

平成 30 年 3 月認定店 1 店舗 (内訳：飲食店 1)

※累積：64 店舗 (飲食店 44、宿泊施設 2、小売店 7、直売所 5、量販店 6)

事業費 172,540 円 (市単独事業)

### (2) 伊勢市農産物等消費推進事業補助金

地域農業における農村コミュニティの再構築や地域農業の維持発展を目的に、地域で採れた農産物などを地域で消費する「地産地消」活動である農産物直売所事業に対して消耗品や資材面で支援を行った。(市単独事業)

交付先	事業費	補助額
伊勢市産直部会	円 51,840	円 50,000
ハノカの里	49,501	49,501
まぜ楽市	57,855	50,000
計	159,196	149,501

### (3) 学校給食への市内農水産物の使用支援

学校給食に市内産農水産物を活用していくことで地産地消を推進するとともに、生産者への感謝の念、地域産業や文化を理解し、郷土への関心を深め、より健全な食生活を実践できる児童生徒の育成を図った。

交付先 伊勢市学校給食協会

補助額 964,742円 (市単独事業)

## 11 特色ある農産物づくり支援事業

有機・減農薬栽培の促進、先進的又は地域の特色ある農産物づくりに取り組む農業者に対して支援を行い、地域農業の活性化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
株式会社あぐりん伊勢	青ねぎ	冬季における生育促進のための資材購入	円 250,000

(市単独事業)



## 12 6次産業化推進事業

農産物の6次産業化を主体となって行う農業者やそれらを構成する団体に対し、市内産の農産物を使用した新たな加工品の開発や販売などに係る必要な経費を支援し、市内の農産物の6次産業化を推進した。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢	米	防災食用白粥製造	円 286,000
J A伊勢蓮台寺柿部会	蓮台寺柿	出荷格外品を使用した干し柿製造	220,000
横輪町活性化委員会	横輪いも	横輪いもドーナツ製造	25,000
計			531,000

(市単独事業)

## 13 農林水産物ブランド化推進事業

市内農林水産物（青ねぎ、いちご、トマト、かぼちゃ、蓮台寺柿、横輪いも）の生産量拡大、販路拡大、高付加価値化、知名度の向上を推進する取り組みを行う団体等に対して支援し、地域農業の活性化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	補助額
J A伊勢蓮台寺柿部会	蓮台寺柿	ひなたやけ製造用機械・販促資材導入	円 392,000
J A伊勢青ねぎ部会	青ねぎ	販促資材導入	138,000
J A伊勢トマト部会	トマト	販促資材導入	39,000
J A伊勢	青ねぎ	プレハブ冷蔵庫導入	382,000
横輪町活性化委員会	横輪いも	販促資材導入	184,000
計			1,135,000

(市単独事業)

## 14 農地中間管理事業

今後、農業者の減少により耕作者のいない農地の増加が見込まれる。そこで、「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」と連携しつつ、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に対する支援を行った。

### (1) 貸付実績

2.6ha

### (2) 機構集積協力金交付事業

交付金種類	申請者	交付対象	補助額
地域集積協力金	あわの農地集積委員会	地域内の2割を超える農地を機構に貸付けた地域。	円 210,000
経営転換協力金	地権者(2名)	機構に農地を貸付けることにより複数ある部門(田、畑、果樹等)の一部を廃止し経営転換するもしくは、農業をリタイヤする農家。	52,500

耕作者集積協力金	地権者もしくは 耕作者（10名）	機構に農地を貸付けた農地が、すでに機構に貸付けられた農地の隣であるなど農地の集積・集約化に協力した農家。	円 127,000
計			389,500

（全額補助）

#### 15 人・農地問題解決加速化支援事業

農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要がある。そこで、それぞれの集落・地域において話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン（地域農業マスタープラン）」の作成に関する支援を行った。

- ・人・農地プラン作成地域 3地区 【栗野町、小俣町西新村、伊勢市全域（作成済地域を除く）】
- ・人・農地プラン説明会等実施回数 延べ13回【小俣町六軒屋、小俣町明野、小俣町下小俣、小俣町新出、小俣町中小俣、小俣町掛橋・高畑・第一部・第二部・不動、小俣町松倉、豊西まちづくりの会、中須町】

#### 16 農業経営法人化等支援事業

地域の中心となる経営体の育成確保のため、集落営農の組織化や集落営農組織の法人化に対する支援を行った。

交付先	内容	補助額
株式会社馬瀬アグリ	定款作成・認証代、登録免許税・印紙税等	円 400,000

（全額補助）

#### 17 第2次伊勢市農村振興基本計画の策定

農林業を取り巻く社会情勢の変化に対応し個性ある地域づくりを進めるため、農村振興基本計画策定委員会における審議、農業関係団体へのヒアリング、アンケート調査及びパブリックコメントの実施を経て、「第2次伊勢市農村振興基本計画」を策定した。

##### （1）策定委員

- ・構成 : 13名
- ・任期 : 平成29年7月7日～平成30年3月6日

##### （2）策定委員会開催状況

開催日	議事	場所
【第1回】29. 7. 7	・委員委嘱及び正副委員長選出 ・諮問 ・計画の策定について	御菌総合支所 2階講堂
【第2回】29.10.12	・現計画の振り返りについて ・計画の骨子（案）について 等	J A伊勢中央支店 2階大会議室
【第3回】29.12. 4	・計画素案について	御菌総合支所 2階講堂
【第4回】30. 3. 6	・計画（案）のパブリックコメントの結果について	ハートプラザみその 2階保健会議室

(3) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
伊勢市地内	伊勢市農村振興基本計画策定業務委託	計画策定一式	円 4,795,200	29. 5. 24	30. 3. 29

○ 施設管理関係

1 農業用施設維持補修

農道及び農業用排水路の機能を保持するため、修繕工事や草刈業務委託、重機借上・原材料支給を行い、農村環境・農業基盤の整備を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
粟野町地内	菱川除草業務委託	除草業務一式	円 69,054	29. 6. 19	29. 7. 21
勢田町地内ほか	(注) 桜木橋線ほか橋梁定期点検業務委託	橋梁点検 6橋	814,320 【契約額】 4,309,200 [農林水産課] 814,320 [基盤整備課] 3,494,880	29. 8. 10	30. 2. 27
二見町松下地内ほか	二見町ふるさと農道除草業務委託	除草業務一式	56,360	29. 8. 21	29. 9. 14
計	3件	—	939,734	—	—

(注) 基盤整備課へ執行委任

※合計は、各行の最上段を合算。

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
通地町内	農業用排水路修繕工事	排水路修繕一式	円 99,360	29. 4. 3	29. 4. 10
鹿海町内	農業用排水路鉄板蓋修繕工事	鉄板蓋修繕一式	16,880	29. 4. 13	29. 4. 21
津村町内	農道法面修繕工事	道路法面修繕 73 m <sup>2</sup>	421,200	29. 4. 17	28. 5. 26
東大淀町内	農道視線誘導標設置工事	視線誘導標設置 4本	97,200	29. 6. 30	29. 7. 12
小木町内	農業用排水路蓋設置工事	鉄板蓋設置 27枚	305,640	29. 9. 12	29. 10. 20
津村町内	農業用排水路蓋設置(その2)工事	鉄板蓋設置一式	42,141	29. 9. 14	29. 9. 20
中須町内	農業用排水路量水標設置工事	量水標設置一式	56,376	29. 10. 2	29. 10. 31

中 地	須 町 内	菱川堤防修繕工事	堤防修繕 167.0m	円 265,680	29.10.19	29.11.27
上 地	地 町 内	農業用排水路修繕(その2)工 事	排水路修繕 一式	64,800	29.11.2	29.11.9
小 地	木 町 内	農業用排水路蓋設置(その2) 工事	鉄板蓋設置 15枚	183,600	29.11.24	29.12.27
二 地	見 町 内	農業用排水路スクリーン設置 工事	スクリーン設 置 1基	60,480	29.12.13	30.1.4
小 地	木 町 内	農業用排水路蓋設置(その3) 工事	鉄板蓋製作加 工 2枚	50,889	29.12.20	30.1.4
	〃	農業用排水路蓋修繕工事	排水路蓋修繕 21.5m	1,285,200	30.2.9	30.3.12
矢 地	持 町 内	農業用集水桝設置工事	集水桝設置 1か所	95,040	30.3.12	30.3.26
通 地	町 内	農道路肩修繕工事	農道路肩修繕 一式	99,360	30.3.12	30.3.26
	計	15件	—	3,143,846	—	—

(3) 重機借上・原材料支給

	施行場所	金額
重機借上	東豊浜町地内 ほか9件	円 3,237,948
原材料支給	黒瀬町地内 ほか4件	538,218
計	—	3,776,166

2 多面的機能支払交付金事業

農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されるところである。当事業により地域においての農業用排水路等の保全管理と施設の長寿命化の活動を行うことにより農村環境の保全、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを目的とする。

当事業については、平成26年度は事業の移行期間、平成27年度に本格実施となり法律に基づき実施する事業となった。(農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律)

(1) 農地維持支払、資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

事業実施期間は5年間とされており、従前の農地・水保全管理支払交付金事業から継続し実施する組織については、それぞれ制度実施年度から5か年が活動期間となる。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付金単価(国、県、市の合計)(事業を開始した年度によりそれぞれ変動)

ア 農地維持支払 田:3,000円/10a 畑:2,000円/10a

イ 資源向上支払(地域資源の質的向上を図る共同活動)

- ・従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間未実施組織及び資源向上支払（施設の長寿命化）未実施組織 田：2,400円/10a 畑：1,440円/10a
- ・従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間実施組織又は資源向上支払（施設の長寿命化）実施組織 田：1,800円/10a 畑：1,080円/10a

(2) 資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

事業実施期間は3年間とされており、3か年が活動期間となる。

また、平成28年度からの法改正により、交付上限金額は対象農用地の面積に単価を乗じた金額又は、保全管理する区域内に存在する農業集落数に200万円を乗じた金額のいずれか小さい額と定められた。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付単価（国、県、市の合計） 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a

又は保全管理する区域内に存在する農業集落数に200万円を乗じた金額

(3) 活動組織交付額一覧表

ア 農地維持支払・資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

活動組織名	認定の位置	農用地面積	支援額	市の支援金	活動開始年度
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	a 10,602	円 5,010,184	円 1,252,546	25
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,864	8,572,312	2,143,078	26
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	644,160	161,040	26
小川地域環境保全会	西豊浜町小川区地域	3,550	1,819,000	454,750	26
田尻町農地管理会	田尻町地域	1,830	541,000	135,250	26
西環境保全会	二見町西地域	3,930	1,704,424	426,106	27
小木町農地管理会	小木町地域	2,610	744,200	186,050	27
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,506	2,161,676	540,419	29
森区ふるさと保全活動隊	西豊浜町森区地域	7,915	3,799,200	949,800	29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	7,150	2,989,616	747,404	29
有滝の自然を守る会	有滝町地域	2,273	1,068,336	267,084	29
村松ふるさと保全会	村松町地域	14,022	6,678,100	1,669,525	29
柏町みのり会	柏町地域	4,662	2,225,892	556,473	29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	7,601,976	1,900,494	29
こころ豊かなあわの村	栗野町地域	6,395	3,025,912	756,478	29
鹿海町農地・水保全活動組織	鹿海町地域	6,571	3,154,080	788,520	29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	2,474,600	618,650	29
弁天様協議会	円座町地域	3,680	1,766,400	441,600	29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,962	1,298,264	324,566	29

楠部地区農地・水・環境 保全会	楠部町地域	a 3,343	円 1,604,640	円 401,160	29
佐八地区農地・水・環境 保全会	佐八町地域	3,342	1,603,300	400,825	29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,934	1,341,756	335,439	29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,466	1,076,008	269,002	29
通町ふるさと再生活動隊	通町地域	1,264	606,720	151,680	29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,095	12,544,588	3,136,147	29
磯地区地域資源保全会	磯町地域	4,078	1,571,988	392,997	29
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,448	741,348	185,337	29
計	27 組織	169,996	78,369,680	19,592,420	—

イ 資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）については、今年度の交付額は削減され継続組織・新規組織のみ100%交付となり、平成29年度再認定組織については、要望額に対し約19%の割当となった。取組を行っていた17組織の内16組織が再認定となり割当配分額7,871,000円を16組織で按分し交付を行った。

活動組織名	認定の位置	農用地面積	支援額	市の支援金	活動開始年度
西環境保全会（注）	二見町西地域	a 3,930	円 1,475,280	円 368,820	27
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,506	491,937	122,984	29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	7,150	491,938	122,985	29
村松ふるさと保全会	村松町地域	14,022	491,938	122,985	29
柏町みのり会	柏町地域	4,662	491,938	122,984	29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	16,003	491,938	122,985	29
こころ豊かなあわの村	栗野町地域	6,395	491,937	122,984	29
上野町日向野里	上野町地域	5,159	491,938	122,984	29
弁天様協議会	円座町地域	3,680	491,937	122,984	29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,962	491,937	122,984	29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,343	491,937	122,984	29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,934	491,937	122,984	29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,466	491,937	122,984	29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	28,095	491,938	122,985	29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	10,602	491,938	122,985	29
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,864	491,938	122,985	29
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	491,937	122,984	29
計	17 組織	135,115	9,346,280	2,336,570	—

（注）継続組織

### 3 伊勢市都市農山村交流促進施設管理

#### (1) 施設管理

横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民と都市住民が集い触れ合う交流の場として地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵「風輪」
- ・指定管理者 横輪町活性化委員会
- ・平成29年度指定管理委託期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- ・指定管理委託料 2,451,000円
- ・施設利用状況等

期 間	開館日数	来客人数
29. 4. 1～29. 4. 30	26 日	2,950 人
29. 5. 1～29. 5. 31	23	348
29. 6. 1～29. 6. 30	21	679
29. 7. 1～29. 7. 31	22	343
29. 8. 1～29. 8. 31	22	371
29. 9. 1～29. 9. 30	23	298
29.10. 1～29.10. 31	21	258
29.11. 1～29.11. 30	22	611
29.12. 1～29.12. 31	22	409
30. 1. 1～30. 1. 31	21	267
30. 2. 1～30. 2. 28	20	313
30. 3. 1～30. 3. 31	22	1,037
計	265	7,884

#### (2) 委託関係

施行場所	業 務 名	業 務 概 要	金 額	着 手	完 了
横 輪 町 地 内	宮山管理業務委託	管理業務 一式	円 300,000	29. 4. 3	30. 3. 26

#### (3) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
横 輪 町 地 内	郷の恵風輪玄関建具修繕工 事	建具修繕 一式	円 5,400	29. 8. 3	29. 8. 9

### 4 二見しょうぶロマンの森維持管理

#### (1) 施設管理

伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設（「民話の駅蘇民」「しょうぶ園」）について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、農村地域資源を活用し地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設
- ・指定管理者 二見しょうぶロマンの森維持管理組合
- ・平成29年度指定管理委託期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日
- ・指定管理委託料 4,949,640円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
29. 4. 1～29. 4. 30	30 日	11,404 人
29. 5. 1～29. 5. 31	31	12,354
29. 6. 1～29. 6. 30	30	15,323
29. 7. 1～29. 7. 31	31	13,442
29. 8. 1～29. 8. 31	26	11,438
29. 9. 1～29. 9. 30	30	11,220
29.10. 1～29.10. 31	30	8,495
29.11. 1～29.11. 30	30	10,973
29.12. 1～29.12. 31	31	13,892
30. 1. 1～30. 1. 31	28	9,422
30. 2. 1～30. 2. 28	28	10,180
30. 3. 1～30. 3. 31	31	11,914
計	356	140,057

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町松下地内	しょうぶ園園路修繕工事	園路補修工事 一式	円 98,280	29. 5. 15	29. 5. 22
〃	民話の駅蘇民自動扉修繕工事	自動扉修繕 1基	291,600	29. 6. 12	29. 6. 30
〃	民話の駅蘇民裏口木製梁建替工事	裏口木製梁建替工 一式	363,960	29. 7. 6	29. 7. 27
〃	民話の駅蘇民農産物直売所空調機修繕	空調機修繕 一式	14,040	29. 7. 26	29. 8. 1
〃	民話の駅蘇民農産物直売所空調機取替工事	空調機更新 一式	2,027,160	29. 8. 8	29. 9. 1
〃	民話の駅蘇民女子トイレ修繕工事	女子トイレ水漏れ修繕 一式	13,986	30. 2. 9	30. 2. 13
計	6件	—	2,809,026	—	—

5 サンファームおばた維持管理

経営構造対策事業によって整備した産直施設であるサンファームおばたの管理運営を行い、農家の市場出荷以外の販路を確保し、農業者の経営安定、担い手の育成等を図った。

(1) 市有財産の貸付

所 在 地	構 造	建物面積	貸 付 先	貸付料(年額)	用 途	期 間
小俣町湯田55番地	鉄骨造折板葺平屋建	m <sup>2</sup> 429.12	有限会社 サンファーム おばた	円 629,400 (借地料含む)	農産物販売 (産直市)	自 29. 4. 1 至 30. 3. 31



(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小 俣 町 湯 田 地 内	サンファームおばた照明 灯修繕工事	照明灯修繕 一式	円 91,800	29. 7. 5	29. 7. 19
〃	サンファームおばた照明 灯修繕 (その2) 工事	照明灯修繕 一式	97,200	29. 7. 12	29. 7. 25
計	2件	—	189,000	—	—

6 伊勢市二見健康管理増進センター維持管理

漁村環境整備事業で整備した伊勢市二見健康管理増進センターについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民の生活及び健康管理の向上と明るく豊かな地域づくりの増進を図った。

- ・施設名 伊勢市二見健康管理増進センター
- ・指定管理者 二見町松下区
- ・平成 29 年度指定管理委託期間 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日
- ・指定管理委託料 178,971 円

7 樋門の維持管理

流域への湛水による被害を未然に防止するため、地元自治会等へ管理を委託することにより、樋門の機能を保持し、安全管理を図った。

(1) 三重県県土整備部所管

樋 門 名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
東伊阿良	有 滝 町	有 滝 町 会	円 20,600
江 川	〃	〃	24,700
社 護 神	〃	〃	16,500
土路西条 4号	西豊浜町	上 区 自 治 会	16,500
土路西条 5号	磯 町	磯 町 自 治 会	16,500
矢 田 川	楠 部 町	楠 部 町 自 治 会	20,600
津 村	津 村 町	津 村 町 自 治 会	16,500
宮 沼	〃	〃	20,600
名古新田	二見町三津	三 津 区	20,600
計	9樋門	—	173,100

(2) 市所管樋門操作業務委託

樋 門 名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
満 城	磯 町	磯 町 自 治 会	円 20,600
磯	〃	〃	16,500
相 合 端	〃	〃	16,500
堀 の 内	西豊浜町	森 区 自 治 会	16,500
中 島	〃	小 川 区 農 事 部	16,500

郷垣外	西豊浜町	小川区農事部	円 14,450
中坪井	〃	〃	16,500
下坪井	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	16,500
浜	〃	〃	16,500
西浦	〃	〃	16,500
西条第一	〃	〃	16,500
浦ノ山	〃	土路区町会	16,500
墓ノ浦	〃	〃	20,600
里浦	〃	〃	16,500
一本松	檜原町	檜原町会自治会	16,500
枯木州	〃	〃	16,500
地蔵池	村松町	有滝町会	14,450
南挟間	〃	〃	14,450
西の小端 第一	〃	〃	14,450
イナ川	有滝町	〃	16,500
西曾	西豊浜町	豊浜土地改良区	17,600
亀池	村松町	村松町会	24,700
旧汐田	東大淀町	東大淀町会	17,600
明野	〃	〃	15,000
東勘坊	柏町	柏町会	17,600
大切戸	一色町	一色町自治会	20,600
戸部神	〃	〃	16,500
中渠	楠部町	楠部町自治会	17,600
小畑	中村町	中村土地改良区	15,000
八郎兵衛	鹿海町	鹿海町自治会	20,600
西新田	〃	〃	16,500
西沖	朝熊町	朝熊町自治会	16,500
保田	〃	〃	16,500
立岩	〃	〃	14,600
貝楠部	〃	〃	16,500
亀ヶ森	〃	〃	14,600
橘第二	〃	〃	14,600
橘	〃	〃	16,500
浜田	〃	〃	16,500
子良江古	〃	〃	16,500
雨渕川	上野町	上野町自治会	16,500
西	二見町西	西 区	14,450
計	42樋門	—	703,050

(3) 樋門小修繕

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町西地内	西排水樋門修繕工事	防護柵修繕 一式	円 99,900	29. 6. 23	29. 7. 11
東豊浜町内	浜樋門修繕工事	樋門修繕工 1か所	324,000	29. 8. 4	29. 9. 20
計	2件	—	423,900	—	—

(4) 土地改良施設維持管理事業

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
伊勢市内	(注) 排水樋門長期補修計画 作成業務委託	樋門長期補修計画 作成 一式	円 8,521,200	29. 10. 6	30. 3. 15

(注) 漁港区域内樋門6か所 1,177,200円を含む

8 陸こう門の管理

異常気象等による洪水防止のため、漁港区域及び海岸保全区域内に存在する陸こうの維持管理及び操作を次のとおり委託した。

(1) 県所管陸こう門操作業務委託

陸 ough 名	所 在 地	委 託 先	委 託 料
東大淀第1・2陸こう門	東大淀町	東大淀町会	円 9,720

(2) 市所管陸こう門操作業務委託

陸 ough 名	所 在 地	委 託 先	委 託 料
西条第1～6陸こう門	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 29,160
村松第1～8陸こう門	村松町	村松町会	38,880
有滝第1～6陸こう門	有滝町	有滝町会	29,160
土路第1～5陸こう門	東豊浜町	土路区町会	24,300
計	4件	—	121,500

9 排水機場維持管理

農業用だけでなく集落地域の雨水排水にも稼働している公共性の高い排水機場について、維持管理を土地改良区等へ委託または補助することにより、農地及び集落の排水体制を維持した。

(1) 市所管排水機場操作業務委託

排水機場名	所 在 地	委 託 先	管理委託料
野口排水機場	東大淀町	東大淀土地改良区	円 50,000

(2) 土地改良区所管排水機場維持管理費補助

排水機場名	交 付 先	市補助額
村松排水機場	村松土地改良区	円 1,146,878

有滝第二排水機場	伊勢北部土地改良区	円 723,700
野口排水機場ほか	東大淀土地改良区	74,305
豊浜第二排水機場	豊浜土地改良区	22,918
社護神排水機場	有滝土地改良区	332,112
計	5件	2,299,913

(3) 土地改良施設維持管理適正化事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
西豊浜町 地内	(注) 小川排水機場実施設計書作成 業務委託	設計業務 一式	円 561,600	29. 7. 24	29. 10. 16

(注)維持課施行

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
西豊浜町 地内	(注) 小川排水機場補修工事	主ポンプの整備 一式	円 5,022,000	30. 1. 12	30. 2. 28

(注)維持課施行

(4) 土地改良施設維持管理事業

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
鹿海町 地内ほか	(注) 農業用排水機場ほか管理技術指導及び緊急対応業務委託	技術指導 一式 月次点検 一式 応急整備、簡易整備 一式 年次点検 一式 緊急対応 一式	円 632,348 【契約額】 13,932,000 [湛水防除] 10,313,342 [排水路維持費] 2,986,310 [農林水産課] 632,348	29. 4. 1	30. 3. 31
伊勢市 地内	排水機場長寿命化計画 作成業務委託	排水機場長寿命化 計画作成 一式	3,196,800	29. 11. 6	30. 3. 15
西豊浜町 地内	豊浜第二排水機場清掃 業務委託	清掃業務 一式	453,600	29. 11. 10	29. 11. 21
計	3件	—	4,282,748	—	—

(注)維持課へ執行委任

※合計は、各行の最上段を合算。

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
楠部町 地内	(注) 楠部排水機場修繕工事	真空ポンプ取 替修繕 一式	円 864,000	29. 10. 18	30. 2. 14
二見町江 地内	江排水機場修繕工事	防水工 一式	1,198,800	30. 1. 30	30. 3. 15
有滝町 地内	有滝排水機場修繕工事	防水工 一式	1,421,280	30. 2. 8	30. 3. 15
計	3件	—	3,484,080	—	—

(注)維持課施行

○ 畜産関係

1 松阪食肉公社運営事業

食肉の安全を確保するため、三重県松阪食肉公社施設の維持管理対策に要する経費を、伊勢市を含む主要株主により支援を行った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

補助金 3,386,000円

2 松阪肉牛共進会

松阪牛生産区域内の市町及び生産者等で組織し、肉牛の質及び生産技術の向上を目的とした松阪肉牛共進会の支援を行った。

負担金 7,000円

○ 農業基盤整備関係

1 農道整備事業

農業用道路において、拡幅や未舗装部分を改良することにより適切な維持管理を行い、農業用車両の安全な通行を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
有滝町 地内ほか	(注1) 有滝町ほか農道舗装工事	m 629.3	円 6,164,960 【契約額】 9,354,960 [平成28年度] 3,190,000 [平成29年度] 6,164,960	29. 3. 3	29. 6. 5

東大淀町 地内	(注1) 東大淀町農道舗装工事	m 841.3	円 5,879,200 【契約額】 9,979,200 [平成28年度] 4,100,000 [平成29年度] 5,879,200	29. 3. 3	29. 6. 15
有滝町 地内	(注2) 有滝町農道舗装工事	80.0	1,166,400 【契約額】 1,166,400 [平成28年度] 0 [平成29年度] 1,166,400	29. 3. 9	29. 4. 7
上野町 地内	上野町農道舗装工事	144.5	2,098,440	29. 5. 12	29. 6. 27
津村町 地内	津村町農道舗装工事	77.0	1,080,000	29. 9. 12	29. 10. 16
東豊浜町 地内	東豊浜町農道舗装工事	159.0	1,749,600	29. 11. 10	30. 1. 5
鹿海町 地内	鹿海町農道舗装工事	149.0	2,432,160	29. 11. 24	30. 1. 22
中須町 地内	中須町農道舗装工事	177.0	2,081,160	29. 11. 24	30. 1. 22
柏町 地内	柏町農道舗装工事	579.5	4,993,920	29. 11. 24	30. 2. 1
有滝町 地内ほか	有滝町ほか農道舗装工事	367.1	4,537,080	29. 11. 24	30. 2. 6
津村町 地内	津村町農道舗装(その2) 工事	31.0	410,400	29. 11. 27	29. 12. 26
有滝町 地内	有滝町農道整備工事	18.0	2,091,960	30. 1. 26	30. 3. 15
小俣町明野 地内	小俣町明野農道舗装工事	496.4	5,418,360	30. 1. 26	30. 3. 15
楠部町 地内	楠部町農道舗装工事	293.0	4,772,520	30. 1. 26	30. 3. 15
西豊浜町 地内	西豊浜町農道舗装工事	120.0	1,263,600	30. 1. 26	30. 3. 26
計	15件	—	46,139,760	—	—

(注1) 平成28年度から一部繰越

(注2) 平成28年度から繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

## 2 農業用排水路整備事業

農業用排水路において、老朽化した排水路を改良することにより、排水機能の回復と環境整備を行った。

### (1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
一色町 地内	一色町排水路整備工事	116.0m	円 2,408,400	30. 1.26	29. 3.15
小俣町湯田 地内	小俣町湯田排水路整備工事	255.0m	5,463,720	30. 1.26	30. 3.15
中須町 地内ほか	菱川浚渫工事	372.0 m <sup>3</sup>	6,543,720	30. 1.26	30. 3.15
津村町 地内	津村町排水路整備工事	130.8m	5,115,960	30. 1.26	30. 3.23
小俣町新村 地内	小俣町新村排水路整備工事	142.0m	9,768,600	30. 1.26	30. 3.26
計	5件	—	29,300,400	—	—

## 3 農村地域防災減災事業

農業用ため池等農業用施設の現状把握を行い、地震や豪雨による災害の影響の大きい施設の調査・点検、整備計画を作成することで、災害の防止や軽減を図り、災害に強い農村づくりを進めた。

### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
黒瀬町 地内	ため池整備実施計画書 修正業務委託	実施計画書修正 業務一式	円 1,728,000	29. 7. 6	30. 1.31
津村町 地内	ため池（長谷池）耐震点 検地質調査業務委託	地質調査 1か所	2,323,080	29. 7.28	29. 9.25
〃	ため池（長谷池）耐震点 検照査業務委託	耐震照査 1か所	2,494,800	29. 9.22	29.12. 5
〃	ため池一斉点検修正業 務委託	一斉点検修正 1か所	237,600	30. 2. 9	30. 3.15
計	4件	—	6,783,480	—	—

## 4 土地改良事業補助

農業経営の安定に資するため、土地改良事業を補助し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

### (1) 県営事業負担金

事業名	工事概要	事業費	市負担
(注1) 平成28年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区	用水路工 522.6m 測量設計 一式 用地補償 一式	円 433,000,000	円 63,856,612
(注1) 平成28年度 県営かんがい排水事業 有爾中・明星地区	用水路工 1,651.5m 測量設計 一式 用地補償 一式	150,000,000	84,000

(注1) 平成28年度 県営かんがい排水事業 田丸地区	用水路工 測量設計	50m 一式	円 15,000,000	円 1,082,250
(注1) 平成28年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区	用水路工 測量設計 用地補償	2,100m 一式 一式	150,000,000	4,725,000
(注1) 平成28年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区	用水路工 測量設計 用地補償	1,787m 一式 一式	530,000,000	22,340,382
(注1) 平成28年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区	用水路工 測量設計	5,378m 一式	268,000,000	5,340,552
(注2) 平成29年度 県営かんがい排水事業 宮川4工区	用水路工 測量設計 用地補償	1,315m 一式 一式	516,096,000	77,414,400
(注2) 平成29年度 県営かんがい排水事業 有爾中・明星地区	用水路工 測量設計 用地補償	4,000m 一式 一式	80,000,000	44,800
(注2) 平成29年度 県営かんがい排水事業 田丸地区	用水路工 測量設計 用地補償	784.7m 一式 一式	208,800,000	15,064,920
(注2) 平成29年度 高度水利機能確保基盤整備事業 小俣地区	用水路工 測量設計 用地補償	6,449m 一式 一式	360,000,000	11,682,500
(注2) 平成29年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区	用水路工 測量設計 用地補償	2,800m 一式 一式	400,000,000	13,786,310
(注2) 平成29年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区	用水路工 測量設計 用地補償	4,070m 一式 一式	168,000,000	4,066,922
計		12件	3,278,896,000	219,488,648

(注1) 平成28年度から一部繰越

(注2) 平成30年度へ一部繰越

(2) 補助金

土地改良区等が実施した事業に対して市の基準による補助金を交付した。



補助金支出先	施年	行 度	事 業 名	事 業 概 要	市 補 助 額
小 俣 町 土 地 改 良 区	29		小俣町相合地内農道舗装工事	農道舗装	円 421,200
伊 勢 北 部 土 地 改 良 区	9~15		(注1) 県営ほ場整備事業 (伊勢北部地区)	区画整理工事	5,432,536
豊 浜 土 地 改 良 区	8~11		(注1) 団体営土地改良総合 整備事業(豊浜・森・ 小川地区)	用水施設整備他	7,656,012
”	13~15		(注1) 基盤整備促進事業(大 方後地区)	用水路工事他	886,730
宮 川 用 水 土 地 改 良 区	28~29		(注2) 農業基盤整備促進事業	用水施設補修	1,350,000
”	29		土地改良施設維持管理 適正化事業	用水施設補修	1,600,000
”	29		農業基盤整備促進事業	用水施設補修	1,665,000
五十鈴川用水 土 地 改 良 区	29		頭首工維持管理費 木出頭首工	電気料金ほか	382,655
村 松 土 地 改 良 区	29		村松町地内農道整備事 業	農道整備	918,000
計	9件		—	—	20,312,133

宮川用水土地改良区(農業基盤整備促進事業ほか)への市補助額 1,758,500 円を平成 30 年度へ繰越

(注1)「市補助額」は償還金に対する補助金額

(注2)平成 28 年度からの繰越

## ○ 林業関係

### 1 環境保全林整備事業

環境保全林の持つ機能の維持向上を図るため、三郷山及び横輪町伊勢市有林について、年次計画により間伐整備を行った。

#### (1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
浦 口 町 地 内 ほ か	三郷山間伐業務委託	間伐業務 0.85ha	円 475,200	29.11.16	30.2.20
横 輪 町 地 内	横輪環境保全林間伐業務委託	間伐業務 0.86ha	432,000	29.12.21	30.3.15
計	2件	—	907,200	—	—

## 2 環境保全林管理経費

市民の憩いの場である三郷山・音無山・横輪町宮山・絆の森において、清掃、草刈り等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。また、横輪町伊勢市有林を適正に管理する必要があることから、枝打ち・除草作業等を委託業務により実施した。更に、音無山において、消火器の交換及び点検、照明灯等の施設整備を行うための実施設計を委託業務により実施した。

### (1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
横 輪 町 地 内	横輪環境保全林管理業務委託	管理業務 13,800 m <sup>2</sup>	円 900,000	29. 4. 3	30. 3. 15
浦 口 町 地 内 ほか	三郷山清掃業務委託	清掃業務 一式	325,000	29. 4. 3	30. 3. 27
二見町茶屋 地 内 ほか	音無山管理業務委託	管理業務 一式	468,917	29. 4. 3	30. 3. 27
朝 熊 町 地 内	絆の森管理業務委託	管理業務 一式	300,000	29. 4. 3	30. 3. 28
浦 口 町 地 内 ほか	三郷山草刈等（その1） 業務委託	草刈りほか 24,500 m <sup>2</sup>	782,000	29. 5. 24	29. 7. 31
浦 口 町 地 内	三郷山給水施設衛生管理 業務委託	給水施設清掃・点 検 一式	29,970	29. 7. 14	29. 8. 22
伊 勢 市 地 内	伊勢市林地台帳整備業務 委託	林地台帳整備 一式	6,766,200	29. 10. 27	30. 3. 15
浦 口 町 地 内 ほか	三郷山草刈等（その2） 業務委託	草刈り 1.8ha	518,400	29. 11. 30	30. 1. 5
横 輪 町 地 内	横輪環境保全林用地測量 業務委託	用地測量 5.9ha	8,556,840	30. 1. 12	30. 3. 15
二見町茶屋 地 内	自然環境整備施設設計検 討業務委託	設計業務 一式	1,242,000	30. 1. 12	30. 3. 15
二見町茶屋 地 内 ほか	音無山消火器交換業務委 託	消火器交換 2基	28,080	30. 3. 15	30. 3. 26
計	11件	—	19,917,407	—	—

### (2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
横 輪 町 地 内	宮山見晴台修繕工事	見晴台修繕 一式	円 54,000	29. 4. 3	29. 4. 18
二見町江 地 内	音無山防護柵修繕工事	防護柵修繕 一式	86,400	29. 12. 20	30. 1. 10

二見町江 地内	音無山遊歩道修繕工事	遊歩道修繕 一式	円 59,400	30. 2. 9	30. 2. 26
二俣町 地内	三郷山メーター取付板及 びボックス取替工事	メーター取付板及び ボックス取替 一式	54,000	30. 3. 5	30. 3. 20
計	4件	—	253,800	—	—

### 3 林道修繕経費

大雨等により道路法面が崩れ通行に支障をきたしているため、必要な工事を施し、林道の機能回復を図った。

#### (1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
上野町 地内	開花林道路肩修繕工事	林道路肩補修 45m	円 486,000	29. 6. 19	29. 7. 11
矢持町 地内	冷水林道土砂撤去工事	土砂撤去 一式	99,360	29. 6. 20	29. 7. 7
計	2件	—	585,360	—	—

### 4 森林病虫害防除事業

海岸防風林等の松林において、松くい虫防除事業を施行し、松林のもつ公益的機能の低下防止及び景観の保全を図った。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西 地内ほか	松くい虫防除（地上散布） 業務委託	薬剤散布 6.05ha	円 616,680	29. 5. 31	29. 7. 11
〃	二見保安林下刈業務委託	下刈り 2.5ha	1,318,680	29. 7. 26	29.10.13
村松町 地内	村松松林下刈業務委託	下刈り 1.3ha	220,000	29. 8. 8	29.10. 2
東豊浜町 地内	土路浜防風林枝払い業務委 託	枝払い 一式	97,200	29.12. 5	29.12.27
二見町西 地内ほか	松くい虫防除（伐倒破碎）業 務委託	枯松伐倒駆除 18.9 m <sup>3</sup>	696,600	30. 1. 24	30. 3. 15
計	5件	—	2,949,160	—	—

### 5 森林環境創造事業

音無山を環境林として適正に管理するため、20年間の環境林整備計画を作成し、それに基づき下刈り、受光伐等を行うものであり、平成14年度からいせしま森林組合に委託している。

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町江 地内ほか	音無山施設管理業務委託	下刈り 遊歩道草刈り 3.96ha	円 907,200	29.12.13	30. 2. 20

## 6 獣害防止事業

### (1) 委託関係

有害動物（猪・鹿・猿）による農作物被害軽減のため、伊勢地区猟友会へ捕獲の委託（助成）を行った。

委託名	委託先	金額	着手	完了
獣害防止事業業務委託	伊勢地区猟友会	(注) 円 6,575,000	29. 4. 1	30. 3. 31

(注) 金額 6,575,000 円のうち 4,397,000 円は伊勢市鳥獣被害防止対策協議会が支出

### (2) 伊勢市鳥獣被害防止対策協議会

増加傾向にある野生鳥獣による農作物等被害防止を目的に、平成 20 年 11 月に設立された伊勢市鳥獣被害防止対策協議会において、関係機関と一体となって各種事業に取り組んだ。

事業名	金額	概要
協議会一般事業	円 6,179,249	柵等原材料支給及び台風第 21 号による災害復旧
鳥獣被害防止総合対策整備交付事業	1,367,083	柵設置 (1,488m) 前山町、津村町、佐八町、大倉町地内
鳥獣被害防止総合対策推進交付事業	225,440	サル用檻 2 基、サル用電波受信機等
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	4,397,000	獣害防止事業
ニホンザル等対策支援事業	922,000	駆逐用煙火 2,200 本、専用ホルダー 20 本
地域捕獲力強化促進事業	110,100	捕獲檻用エサ等
計	13,200,872	

事業費の財源内訳 県：5,895,996 円(国 5,840,946 円を含む)

市：6,634,196 円（林業用施設災害復旧事業費 4,634,196 円を含む）

受益者負担金：670,680 円

## 7 鳥獣保護法関連事業

### (1) 有害鳥獣捕獲許可

農林作物等に被害を与える有害鳥獣を駆除するため、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、捕獲許可事務を行った。

許可件数	延べ人員	総捕獲数
61 件	306 人	イノシシ 553、シカ 299、サル 67、イタチ 34、タヌキ 5、アライグマ 21、カラス 10、ドバト 2、ハクビシン 3、アナグマ 1、ノネコ 5

### (2) 鳥獣飼養許可

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、メジロの飼養許可事務を適正に実施した。

交付件数 1 件

手数料 3,400 円 (@3,400 円×1 件)

## 8 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

みえ森と緑の県民税交付金を活用した施策として、土砂や流木を出さない森林づくり・暮らしに身近な森林づくり・森を育む人づくり・木の薫る空間づくり・地域の身近な水や緑の環境づくりがあり、年次計画の元に森林整備や県産材の活用を目指す。

### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町茶屋 地内ほか	松くい虫防除（樹幹注入） 業務委託	薬剤樹幹注入 一式	円 2,549,880	30. 1.24	30. 3.15

### (2) 基金関係

根拠法令	積立金額
伊勢市森林づくり基金条例	13,180,000 円

## ○ 水産振興関係

### 1 漁業の実態

市内には海面の漁協として、伊勢市から明和町を範囲とする伊勢湾漁業協同組合があり、内水面には宮川漁業協同組合がある。

伊勢市の海面漁業形態は、主にアサリ採貝漁業、のり養殖業、小型機船底曳網漁業とし、その他には刺網漁業等が営まれている。

組合員数は下記のとおりで、生産状況は貝類（アサリ等）が 51 t、魚類等が 96 t、くろのりは 2,139 万枚となっている。

### (1) 組合員数

区分	漁協名	平成 29 年度			平成 28 年度			
		正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計	
海面	伊勢湾漁業協同組合 (伊勢市管内分)	東大淀	人 0	人 75	人 75	人 1	人 78	人 79
		村松	12	87	99	15	87	102
		有滝	11	89	100	13	90	103
		東豊浜	7	174	181	10	179	189
		大湊	2	24	26	4	24	28
		一色	0	47	47	0	49	49
		神社	0	14	14	0	14	14
		今一色	45	26	71	48	24	72
		江	0	13	13	1	12	13
		松下	3	51	54	4	51	55
	合計	80	600	680	96	608	704	
内水面	宮川漁協	750	760	1510	789	813	1602	
	内伊勢市管内	196	138	334	209	143	352	

※宮川漁協は各年度 12 月 31 日現在

(各年度 3 月 31 日現在)

(2) 漁業生産状況

種 類	平成 29 年度	平成 28 年度
魚 類	82,487 kg	116,760 kg
水産動物類	14,153	22,456
ア サ リ	7,000	10,752
その他の貝類	44,364	42,876
あおのり	5,624	3,993
くろのり	21,393 千枚	28,480 千枚

(各年度 3 月 31 日現在)

(3) 漁船数

地 区 名	3 t 未満	3 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 10 t 未満	10 t 以上	計
東大淀	隻 28	隻 0	隻 0	隻 0	隻 28
村 松	30	2	3	0	35
有 滝	32	0	8	0	40
東豊浜	37	3	3	0	43
大 湊	20	1	0	0	21
一 色	6	1	1	0	8
神 社	1	0	0	0	1
今一色	135	5	1	1	142
江	17	0	0	0	17
松 下	18	0	0	0	18
計	324	12	16	1	353

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

(4) 漁業就業者の年齢構成

区 分	男	女	計
20 歳未満	人 0	人 0	人 0
20～30 未満	1	0	1
30～40 未満	3	0	3
40～50 未満	4	1	5
50～60 未満	16	13	29
60～70 未満	28	23	51
70 歳以上	78	55	133
計	130	92	222
平均年齢 (歳)	70.9	71.3	71.0

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

## 2 水産振興事業

### (1) 各種補助金事業

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金 (交付確定額)	成果
アサリ養殖 振興事業	伊勢湾漁業 協同組合	二見町今一色地先 にアサリ・ハマグリ リ種苗を放流 アサリ 5.0 t ハマグリ 0.4 t	円 1,620,537	円 486,161	アサリ・ハマグリ資源の増大と漁家経営の安定、アサリの水質浄化作用による環境保全を図る。
種苗(クルマエビ等) 育成事業	伊勢湾漁業 協同組合	クルマエビ 1,000 千尾 クロダイ 6,250 尾 ナマコ 10,000 尾 各種苗を松阪市東 黒部町地先～二見 町地先に放流	812,368	194,968	クルマエビ(中間育成後)、クロダイ・ナマコの種苗を放流し、資源の増大と漁家経営の安定を図る。
稚鮎等放流 事業	宮川漁業 協同組合	(放流事業) アユ 3,000 kg ウナギ 40 kg アマゴ 70 kg 各種苗	10,206,000	600,000	宮川流域のアユ・ウナギ・アマゴの資源増大と生産の向上を図る。
伊勢市水産 振興事業	伊勢湾漁業 協同組合	水産物移動販売車 軽保冷車 1台 恒温高湿庫	2,420,000	1,460,000 ※うち 500,000 円は 県補助金	仕入れの効率化を行い、地産地消認定店と連携することで、地元水産物の普及、魚食拡大を図る。
計	4 件	—	15,058,905	2,741,129	—

### (2) 水産教室実施事業

水産業を将来就く職業の一つとして考えてもらうために、市立早修小学校5年生(21人)、佐八小学校5年生(9名)に対して、漁業に関する講習を行い、体験実習・施設見学をしてもらうことで、漁村・漁業への興味の高揚を図った。

実施場所	内容	事業費	開催日
各小学校 二見町今一色地内	・講習 「伊勢市の漁業の概要」「のり養殖業」 ・体験実習 「のりすき体験」 ・施設見学 「のり加工施設」「のり検査倉庫」	円 67,152	30. 1.15 30. 1.18

### (3) 干潟保全活動支援事業

水産資源の保護・培養のほか、水質浄化等の役割を持つ干潟は、公益的機能を持つ重要な資源であるが、近年、海洋環境の悪化等により機能が低下しているため、地区漁業者が中心となる活動組織が干潟等保全活動を行い、干潟等機能の回復と漁場環境の改善を図った。

実施主体	実施場所	内 容	市負担金	備 考
伊勢干潟 保 全 会	二見町 今一色 地先干潟	耕うん、保護区域の設定、稚貝等の 沈着促進、浮遊・堆積物の除去、モ ニタリング など	円 1,092,000 (注1) (7,280,000)	平成 28～32 年度までの 5 か年の活動 (注2)
村松浅場 保 全 会	村松町 地先浅場	稚貝等の沈着促進、機能発揮のため の生物移植、モニタリング	228,000 (注1) (1,520,000)	平成 28～32 年度までの 5 か年の活動
計	2件	—	1,320,000 (注1) (8,800,000)	—

(注1) 補助対象事業費(国70%、県15%、市町15%)

(注2) 災害復旧に係る経費(事業費5,200千円、負担金780千円)を含む

#### (4) 漁業近代化資金利子補給補助金

東日本大震災で甚大な被害を受けた漁業者の漁業近代化資金災害資金借りに生じる利子を補給し、利子負担の軽減と漁業経営の再生を図った。

資 金 名	件 数	借入残高	利子補給額	備 考
漁業近代化資金(災害資金)	件 9	円 9,055,890	円 67,919	年0.75%の利子を補給

#### (5) 栽培漁業の指導・推進

伊勢湾漁業協同組合が取組むクルマエビ、クロダイ、ナマコの種苗放流について、放流適地・放流方法について指導した。

なお、平成17年度に完成した伊勢湾南部中間育成施設(県営)でのクルマエビの中間育成が実施され、放流サイズが大きくなり、生残率も向上している。

#### (6) アサリ勉強会

伊勢市の漁業の中心であるアサリ採貝漁業は、昭和60年頃をピークに経営体数、漁獲量とともに減少の一途をたどっており、その状況を打開するために、漁協・漁業者と協働で、平成21年2月に発足した「アサリ勉強会」や、漁連・漁協・漁業者・県等と連携する中で、平成22年3月に発足した「三重県あさり協議会」を通じて、資源確保や生産力向上のため、問題・課題の把握からその解決策の検討・実施に向けて取り組んでいる。

### 3 執行委任

#### ア 委託関係

所 属	施 行 場 所	委 託 名	委 託 概 要	金 額
維 持 課	伊 勢 市 地 内	(注) アサリ稚貝放流業務委託	稚貝放流 一式	円 1,200,000

(注)維持課から執行委任



## ○ 漁港管理関係

### 1 漁港の施設

漁 港 名	種 別	外郭施設		係留施設	
		29 年度末 現在	28 年度末 現在	29 年度末 現在	28 年度末 現在
村 松	第 1 種	m 1,403	m 1,403	m 487	m 487
江	第 1 種	1,564	1,564	261	261
松 下	第 1 種	503	503	101	101
豊 北	第 2 種	5,868	5,868	1,825	1,825
計	—	9,338	9,338	2,674	2,674

### 2 漁港・海岸維持管理事業

伊勢市が管理する施設の修繕・清掃及び点検業務を行った。

#### ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
有 滝 町 地内ほか	伊勢市漁港海岸環境整備 業務委託	清掃業務 一式	円 193,320	29. 4. 20	30. 2. 13
二 見 町 松下地内 ほか	松下漁港ほか清掃業務委託	清掃業務 一式	49,680	29. 8. 18	29. 8. 29
東豊浜町 地 先	豊北漁港標識灯保守点検 業務委託	標識灯点検 3基	99,360	29. 9. 1	29. 10. 24
東豊浜町 地内ほか	豊北漁港草刈等業務委託	草刈り 13,000 m <sup>2</sup>	495,000	29. 10. 13	29. 12. 27
東豊浜町 地 内	豊北漁港管理用道路清掃 業務委託	道路清掃 一式	99,360	29. 11. 22	29. 12. 5
計	5 件	—	936,720	—	—

#### イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二 見 町 松下地内	松下漁港照明灯修繕工事	照明灯修繕 1基	円 92,880	29. 6. 13	29. 7. 7
東豊浜町 地 内	豊北漁港土路護岸修繕工事	補強コンクリート工 31.3m	1,274,400	29. 7. 21	29. 9. 28
〃	豊北漁港船揚場防護柵設置 工事	防護柵設置 一式	99,360	29. 8. 14	29. 9. 11
二 見 町 松下地内	松下漁港防舷材設置工事	防舷材設置 一式	99,360	29. 9. 11	29. 10. 12
東豊浜町 地 内	豊北漁港土路第 1 堤防修繕 工事	堤防修繕工 22.8m 集水柵修繕工 1か所	1,193,400	30. 1. 26	30. 3. 15

有滝町内	豊北漁港係船環設置工事	係船環設置 1か所	円 42,120	30. 1. 29	30. 2. 20
〃	豊北漁港有滝物揚場 修繕工事	エプロン修繕工 一式	475,200	30. 2. 14	30. 2. 28
計	7件	—	3,276,720	—	—

### 3 水産物供給基盤保全事業

漁港施設の経年による老朽化が著しいことから、保全計画を策定した。

また、保全計画書の老朽化機能診断に基づいて、保全工事を行い、効果的・効率的な施設の改良・更新による施設の長寿命化を図った。

#### ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 松下地内	松下漁港西防波堤測量業務委託	測量業務 一式	円 810,000	29. 5. 30	29. 7. 4
〃	松下漁港西防波堤設計業務委託	防波堤設計業務一式	3,028,320	29. 7. 21	29. 10. 20
村松町 地先	村松漁港深浅測量業務委託	測量業務 一式	2,478,600	29. 8. 14	29. 10. 12
〃	村松漁港機能保全計画書 作成業務委託	機能保全計画作成 一式	1,726,920	29. 10. 6	30. 1. 12
計	4件	—	8,043,840	—	—

#### イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町 松下地先	(注) 松下漁港浚渫工事	漁港浚渫 7,106 m <sup>2</sup>	円 45,979,120 【契約額】 63,519,120 [平成28年度] 17,540,000 [平成29年度] 45,979,120	29. 3. 17	30. 2. 20

(注)平成28年度より一部繰越

### 4 漁港区域内樋門管理経費

漁港区域内の樋門、陸こう門を適正に管理し背後地の安全を図った。

#### ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
伊勢市 市内	(注) 排水樋門長期補修計画 作成業務委託	樋門長期補修計画 作成 一式	円 8,521,200	29. 10. 6	30. 3. 15

(注) 農業用樋門 36 か所 7,344,000 円を含む

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東豊浜町 地内	墓ノ浦樋門スクリーン 取替工事	スクリーン取替 2枚 転落防止柵 1か所	円 399,600	29. 9. 26	29. 11. 15

○ 災害復旧事業

平成 29 年 10 月 22 日～23 日に発生した台風 21 号の豪雨により、市内全域において農地・農業用施設・林道が被災したため、復旧事業を行った。また、漁港海岸に漂着した流木・ゴミ等の撤去を行うと共に漁場へ漂流し支障となった流木等の撤去について、地元漁業者の活動を支援した。

1 農地・農業用施設災害復旧事業

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
小俣町元町 地内ほか	(注) 汁谷川排水機場ほか災害 復旧工事設計業務委託	設計業務 一式	円 3,553,200	29. 11. 29	30. 1. 31

(注) 維持課施行

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
鹿海町 地内	西新田樋門修繕工事	樋門修繕 一式	円 98,236	29. 10. 26	29. 11. 24
横輪町 地内	郷の恵風輪駐車場修繕工 事	砕石敷均 一式	69,120	29. 11. 2	29. 11. 30
西豊浜町 地内	農業用排水路鉄板蓋修繕 工事	鉄板蓋設置 一式	48,600	29. 11. 10	29. 11. 20
東豊浜町 地内	下坪井樋門スクリーン取 替工事	スクリーン取替 1枚	135,000	29. 11. 24	29. 12. 18
栗野町 地内	農道法面修繕工事	法面修繕 一式	97,200	29. 11. 30	29. 12. 18
柏町 地内	柏町農道災害復旧工事	農道修繕 一式	97,200	30. 2. 5	30. 2. 13
西豊浜町 地内	西豊浜町擁壁修繕工事	擁壁修繕工 29.7m	1,279,800	30. 2. 9	30. 3. 26
津村町 地内	(注) 116-1 津村町災害復旧工事	フトン竈土留工 11.5m	1,782,000 【契約額】 1,782,000 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 1,782,000	30. 2. 23	30. 4. 24
上野町 地内	(注) 116-2 上野町災害復旧工事	ブロック積工 45.0 m <sup>2</sup>	2,472,120 【契約額】 2,472,120 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 2,472,120	30. 2. 23	30. 5. 18

神 地	菌 町 内	(注) 16-4 菌揚水機場災害復旧 工事	揚水機操作盤部 品交換 一式	円 615,600 【契約額】 615,600 [平成 29 年度] 0 [平成 30 年度] 615,600	30. 2. 27	30. 3. 30
朝 地	熊 町 内	農地法面災害復旧工事	農地法面修繕 一式	75,600	30. 3. 12	30. 3. 26
計	11 件	—	—	6,770,476	—	—

(注) 平成 30 年度へ繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

(3) 重機借上

	施 行 場 所	金 額
重 機 借 上	神菌町地内 ほか 27 件	円 36,700,560

2 林道災害復旧事業

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
横 地	輪 町 内	飛滝林道土砂撤去工事	円 97,200	29. 11. 2	29. 11. 21
〃	〃	馬坂林道土砂撤去工事	75,600	29. 11. 2	29. 11. 21
〃	〃	ホラ滝林道土砂撤去工事	97,200	29. 11. 2	29. 11. 21
朝 地	熊 町 内	絆の森土砂撤去工事	99,360	29. 11. 14	29. 11. 21
矢 地	持 町 内	堂の奥林道災害復旧工事	388,800	30. 2. 23	30. 3. 22
計	5 件	—	758,160	—	—

(2) 重機借上

	施 行 場 所	金 額
重 機 借 上	矢持町地内 ほか 1 件	円 1,013,472

### 3 漁港・漁港海岸災害復旧事業

#### (1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
東豊浜町 地内	豊北漁港清掃業務委託	清掃業務 一式	円 99,360	29.10.26	29.11.8
二見町松 下地内	松下漁港清掃業務委託	清掃業務 一式	59,400	29.10.26	29.11.13
有滝町 地内ほか	豊北漁港海岸漂着物除去 業務委託	流木等処理 240 m <sup>3</sup>	1,981,800	29.11.29	30.2.9
東豊浜町 地内ほか	(注) 豊北漁港海岸ほか漂着物 処理業務委託	漂着物処理 453 m <sup>3</sup>	2,439,720 【契約額】 2,439,720 [平成29年度] 0 [平成30年度] 2,439,720	30.3.28	30.6.25
計	4件	—	4,580,280	—	—

(注) 平成30年度へ繰越

※合計は、各行の最上段を合算。

#### (2) 負担金

水産多面的機能発揮対策負担金を活用し、伊勢干潟保全会の活動区域（漁場）へ漂着し、支障となった流木等の撤去を行った。

水産多面的機能発揮対策負担金 780,000円

### ○ 他課関係依頼

他課から依頼があった次の業務について、その設計及び監督を行った。

#### 1 工事関係

所属	施行場所	工事名	工事概要	金額
観光振興課	中島2丁目 地内ほか	第65回伊勢神宮奉納全国 花火大会施設工事	準備工 一式	円 30,894,480
			放揚施設工 一式	
	棧敷工 一式			
	会場周辺安全施設工 一式			
場内施設工 一式	4,104,000			
付帯工 一式				
二見町庄 地内	二見海水浴場アプローチ ロード工事	舗装工 65 m <sup>2</sup>	1,242,000	
吹上1丁目 地内ほか	伊勢市駅前広場ほかイル ミネーション設置工事	イルミネーション設置 3か所	3,279,960	
計	4件	—	—	39,520,440

# 観 光 振 興 課

## ○ 観光施設管理運営事業

### 1 海水浴場管理運営事業

#### (1) 海水浴場の運営

明治15年に「日本第一号の公設海水浴場」として始まった二見浦海水浴場を、平成29年7月8日～8月31日の期間、開設した。(天候不良で2日閉鎖したため、開設日数は53日。)

海水浴場の管理運営は(公社)伊勢市観光協会へ委託し、現場の監視、巡視、けが人の救護や駐車場管理等を行った。開設期間中は、遊泳者の安全確保のために伊勢湾漁業協同組合へ委託し、防護フェンスを設置した。

また、海水浴場開設前には、二見町旅館組合等の観光関係団体、小中学校、地域住民が行った海岸清掃に協力した。

海水浴客数(延べ): 11,350人

駐車台数: 746台(普通車 740台、二輪車 6台)

収入額: 1,156,596円(駐車場収入 741,800円、施設利用料等 414,796円)

#### <二見浦海水浴場管理運営業務委託>

委託先: (公社)伊勢市観光協会

委託期間: 平成29年5月26日～平成29年9月14日

委託金額: 4,150,634円

#### (2) 海水浴場の環境整備

当課管理地の二見浦海水浴場松林内にある設備の経年劣化が著しいことや、利用者の利便性の向上を考え、シャワー室の改修及びアプローチロード(歩道)の設置工事を行った。

また、ビーチハウスでも利用者の安全性に支障をきたしていたため、修繕工事を行った。

#### ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町荘地内	(注1) 二見浦海水浴場シャワー設備ほか改修工事	塗装改修 一式 シャワー取替 16か所	円 2,505,600	29. 5. 12	29. 6. 23
〃	(注2) 二見浦海水浴場アプローチロード工事	施行延長 L=52.7m 舗装工 A=65㎡	1,242,000	29. 6. 9	29. 6. 30
〃	二見浦海水浴場ビーチハウス修繕工事	修繕 一式	599,400	29. 10. 3	29. 11. 30
計	3件	—	4,347,000	—	—

(注1) 建築住宅課施行

(注2) 農林水産課施行

## ○ もてなし心醸成事業

### 1 バリアフリー観光向上事業

日本全体が高齢化し、人口が減少していく中、高齢者や身体が不自由な方に観光旅行を楽しんでいただける体制を整え、国内からの観光客数を増加させることを目的に、平成23年度から受け入れ力強化のための取り組みを行っている。

#### (1) 伊勢おもてなしヘルパー事業負担金

高齢者や身体の不自由な方が内宮を安心して参拝できる体制を整えるため、平成27年5月に「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」を設立し、構成団体（注）にて協議を重ねた末、平成29年2月にサービス提供を開始した。

平成29年度は、内宮参道の玉砂利でも利用者に負担が少ない次世代電動車いすを導入した。それに合わせ、ヘルパーの操作研修を開催し、サービス品質の向上を行った。また、サービス利用を促進するため、首都圏での事業PRなどを行った。

（注）構成団体：（公社）伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おはらい町会議、NPO法人伊勢志摩バリアフリーツアーセンター、伊勢市（順不同）

#### (2) バリアフリー観光情報発信事業負担金

平成26年度に身体が不自由な方にもまち歩きを楽しんでもらえるよう作成したウェブサイトの店舗情報の更新と、新規店舗の追加を行った。

### 2 おもてなし推進事業

#### (1) 伊勢っ子育て事業

観光客とのふれあいを通じ子どもたちに伊勢の魅力を知ってもらうことを目的に、平成27年度から開始した。平成29年度は、公募により集まった市内小学校5、6年生の伊勢っ子15名が、外宮周辺、内宮周辺、二見の3か所で観光客のお出迎え活動を行った。また、事業実施にあたっては、皇學館大学の学生ボランティアと地域のまちづくり団体等にご協力いただいた。

内 容	開 催 日	開 催 場 所	参加児童数
プレイベント（練習会）	29. 8. 26	伊勢市役所御菌総合支所	10人
第1回お出迎え活動	29. 9. 2	二見興玉神社第一鳥居前	13
第2回お出迎え活動	29. 11. 18	外宮前バス停横広場	12
PR活動（伊勢っ子サミット）	29. 11. 26	伊勢シティプラザ	10
第3回お出迎え活動 卒業会	30. 2. 12	内宮宇治橋前 神宮会館	11

#### (2) 案内サイン整備事業

観光客が散策、周遊等をしやすい環境の整備及び案内看板の適正な管理を行うため、案内看板の修繕を行った。

##### ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
古 市 町 地 内	観光案内看板修繕工事	看板修繕工 1か所	円 286,200	30. 2. 26	30. 3. 16

(3) 伊勢市観光協会協働事業

(公社) 伊勢市観光協会と協働で以下の事業を実施している。

ア 伊勢の食文化調査・研究・開発事業

伊勢市及びその周辺の食文化の調査・研究を行い、食の観光マップの新規作成と既存マップの増刷を実施した。

新規作成マップ：てこね寿司

既存マップ：14種類

イ フォトサイクル事業

エコツーリズムへの意識向上、市内の既存観光スポットの魅力再発見、レンタサイクルの利用促進、滞在時間の延長による宿泊増を目的としたイベント等を実施した。

サイクルイベント：「伊勢MYりんに乗って巡って」

開催日時：平成29年11月3日（金・祝）

内容：自転車を利用し市内の寺社仏閣、名所をスタンプラリー形式で巡る。

参加者数：124名

ウ マスコットキャラクター事業

(公社) 伊勢市観光協会のマスコットキャラクター「伊勢まいりんくん」で伊勢のPRイベント等に参加し、幅広い客層に対するPR活動を実施した。

出演回数：58回

エ 観光振興研修事業

伊勢商工会議所とも協働し、観光の現場で活躍する方々を対象とした研修会「おもてなし基礎講座」を実施した。

<「おもてなし基礎講座」実施状況>

開催日	内容	会場	参加者
29. 9. 5	特別な配慮を要すると考えられる方々への接遇編	伊勢商工会議所	昼の部：45名 夜の部：59名
29. 12. 13	今からでも間に合う訪日ゲストに対する準備と心構え	生涯学習センター いせトピア	昼の部：26 夜の部：37
30. 3. 19	伊勢の魅力を2分で伝える！セミナー 伊勢を訪れる観光客の実態 ～3つのステップであなかも観光案内の名人になる！	伊勢商工会議所	昼の部：29 夜の部：46

(4) 参宮木札事業

施行店舗の会の運営及び市民ボランティアが行う参宮木札配布の補助を行った。

3 案内ガイド連携事業

案内人の質の向上・情報共有・一体感の醸成を目的とした市内観光案内ガイド団体の連絡協議会「伊勢たびナビの会」に事務局として参画し、運営を行った。

平成29年度は「いせてらす手話ガイド」が新規加入し、障がい者への対応を意見交換するとと



もに、「伊勢たびナビの会」としても伊勢市障がい者サポート企業・団体の認定を受けた。また、会の活動を紹介するリーフレットの増刷等を行った。

#### 4 災害に強い観光地づくり事業

災害時の内宮エリアにおける来訪者及び住民等の早期安定を目的として平成 28 年度に市と応急生活物資供給等の協力に関する協定を締結した内宮エリア災害協力協議会に協力し、備蓄品になる土産物の商品開発を行った。

また、伊勢おはらい町会議が内宮周辺で実施した来訪者と住民等を対象とした避難訓練に参画した。

さらに、まちづくり活動に携わる全国の学生や大学関係者、市民が交流を図り、自分たちの日頃の活動の学習や実践につなげるまちづくりの全国大会「全国まちづくりカレッジ」が平成 30 年 2 月 22 日（木）、23 日（金）に皇學館大学の学生を中心とした実行委員会主催で伊勢において開催された際、おはらい町で開催されたワークショップ等に参画、協力した。

#### 5 外国人観光客受入強化事業

訪日外国人旅行者数の増加に伴い、伊勢を訪れる外国人観光客の増加が見込まれることから、受入環境の整備等を行っている。

##### （1）観光案内所の受け入れ体制強化

平成 28 年度に市内全 5 か所の観光案内所が外国人観光案内所（注）に認定されていることから、英語対応可能な案内所常駐職員を増員するなど、外国人観光客の受入体制強化を行った。

＜外国人観光案内所認定状況＞

カテゴリー 2：伊勢市駅、宇治山田駅、外宮前、宇治浦田観光案内所

カテゴリー 1：二見浦観光案内所

（注）外国人観光案内所：J N T O（日本政府観光局）認定の外国人対応可能な観光案内所。

カテゴリー 2 は英語対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できることが条件。

カテゴリー 1 は常駐でなくても何らかの方法で英語対応可能で、地域の案内を提供できることが条件。

なお、三重県下でカテゴリー 2 の認定を受けている施設は当市認定の 4 施設のみである。

##### （2）外国人観光客実態調査の実施

伊勢を訪れた外国人観光客の実態を把握するため、市内観光案内所及び宿泊施設で留置法アンケート調査を実施した。なお、平成 30 年 1 月以降も引き続き同様の調査を実施している。

アンケート実施期間：平成 28 年 12 月～平成 29 年 6 月

調査地点：観光案内所 5 か所、市内宿泊施設 22 か所

サンプル数：394 サンプル

##### （3）インバウンドエリアマーケティング事業【債務負担行為】

今後の伊勢市のインバウンド施策の足掛かりとするため、外国人観光客の視点で伊勢の魅力や要改善点を調査し、調査結果から地域の観光関係者と意見交換するとともに、平成 29 年度末に策定した伊勢市観光振興基本計画のインバウンドに関する項目の基礎的情報とした。

委託先：(株) 昭文社

委託期間：平成 29 年 3 月 8 日～平成 29 年 9 月 22 日

委託金額：3,822,660 円

#### (4) 多言語マップ・パンフレット作成事業

普段から外国人観光客の対応をしている観光案内所職員の意見を聴取し、その意見を基に作成した多言語マップ・パンフレットを観光案内所等で配布することにより、外国人観光客の市内周遊を促進した。

Map Of ISE	2,000 部増刷
多言語マップ (中国語《繁体字》)	3,500 部増刷
多言語マップ (中国語《簡体字》)	3,500 部増刷

## ○ 観光一般事業

### 1 案内所管理運営経費

#### (1) 観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所の運営

伊勢市駅、宇治山田駅、二見浦、外宮前、宇治浦田の各観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所における運営管理業務を、(公社)伊勢市観光協会に委託して実施した。

また、平成 29 年度は、観光誘客課が加盟している伊勢熊野観光連絡協議会で連携している田辺市及び同市観光協会等との意見交換の場を設け、双方での広域案内体制の強化を行った。

<観光案内所運営管理業務委託>

委託先：(公社)伊勢市観光協会

委託期間：平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

委託金額：35,379,135 円 (内 案内所管理運営経費 24,069,413 円

外国人観光客受入強化事業 11,309,722 円)

<観光案内所の利用状況 (単位：件) >

#### 伊勢市駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	8,453	10,933	6,905	7,863	9,632	8,619	8,128	9,317	6,378	7,764	6,746	9,083	99,821
うち外国人	649	481	391	602	540	386	523	582	362	296	257	424	5,493

#### 宇治山田駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	2,250	2,782	1,721	1,763	2,211	1,804	2,110	2,132	1,551	2,326	1,719	2,250	24,619
うち外国人	94	55	47	77	69	57	62	64	65	61	31	29	711

二見浦観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	2,776	5,854	565	601	745	717	689	806	548	811	607	790	15,509
うち外国人	63	48	58	40	42	37	74	61	29	27	23	49	551

外宮前観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	5,943	7,534	4,693	5,665	6,483	6,208	6,049	7,820	5,669	8,716	6,506	8,686	79,972
うち外国人	199	185	159	215	203	143	192	201	136	109	112	174	2,028

宇治浦田観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	6,626	7,537	4,915	6,108	11,491	6,798	5,624	8,053	7,513	10,616	5,644	6,339	87,264
うち外国人	108	105	97	153	140	67	126	132	99	80	115	91	1,313

<伊勢市駅手荷物預かり所の取扱い個数（単位：個）>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
荷物預かり	1,682	4,411	1,420	1,842	2,875	2,864	3,093	3,968	1,519	2,181	2,627	3,463	31,945
宿泊施設配送	1,964	3,048	1,796	1,694	2,644	2,524	2,694	2,967	1,403	1,463	1,617	2,513	26,327
計	3,646	7,459	3,216	3,536	5,519	5,388	5,787	6,935	2,922	3,644	4,244	5,976	58,272

(2) 清掃業務

観光案内所は観光客を最初に迎える場所であることから、美化に務めるため、年2回の定期清掃及びトイレ及び喫煙所の日次清掃を行った。

委託期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

(契約期間 平成29年3月1日～平成30年3月31日)

委託金額：3,751,920円

定期清掃箇所：市内観光案内所4か所、伊勢市駅手荷物預かり所

日次清掃箇所：トイレ 宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

喫煙所 宇治浦田街路広場、宇治山田駅前広場

(3) デジタルサイネージ

市内観光案内所と伊勢市駅手荷物預かり所に設置しているデジタルサイネージを用いて、市内各所の観光案内を映像で発信した。また、業務委託にて保守を行った。

委託先：イー・ダブリュ・エス（株）

委託期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

(契約期間 平成28年3月24日～平成31年3月31日)

委託金額：259,200円

#### (4) 車いすの貸し出し

高齢者や身体の不自由な観光客が安心して市内観光できるよう、伊勢市駅観光案内所と宇治浦田観光案内所において、車いすの無料貸出を行った。

<車いすの貸し出し状況（単位：台）>

	伊勢市駅	宇治浦田
保有台数	3	6
貸出合計台数	158	854

#### (5) ベビーカーの貸し出し

小さなお子さま連れのご家族の方が手軽に市内観光を楽しめるよう、市内各観光案内所において、ベビーカーの無料貸出を行った。

<ベビーカーの貸し出し状況（単位：台）>

	伊勢市駅	宇治山田	二見浦	宇治浦田	外宮前
保有台数	2	1	1	2	2
貸出合計台数	27	2	1	134	7

#### (6) レンタサイクル事業

市内周遊を促進するため、(公社)伊勢市観光協会が実施するレンタサイクル事業を外宮前観光案内所・宇治山田駅観光案内所・伊勢市駅手荷物預かり所で行った。

<自転車貸出の利用状況（単位：台）>

	外宮前	宇治山田駅	手荷物預かり所
保有台数	8	5	26
貸出合計台数	1,163	591	2,337

### 2 観光協会負担金

(公社)伊勢市観光協会は同業者組合の枠を超え、広く市内観光産業活性化のために活動している。また、公益社団法人という位置づけから、公平性を保ちつつ行政より柔軟な動きが可能であり、変化の激しい観光分野の事業実施に不可欠な存在となっている。そのため、当課では数年かけて支援の形を整理し、平成27年4月1日に(公社)伊勢市観光協会との覚書を改定した。平成29年度は覚書に基づき、財政基盤安定化を目的とする負担金は事務局人件費の35%とし、市との協働事業は過去の経過と自主性を考慮して決定した負担率に応じて支援した。

### 3 その他事業

#### (1) スポーツ関連行事もてなし事業

##### ア 秩父宮賜杯第49回全日本大学駅伝対校選手権大会への応援協力

熱田神宮西門前から伊勢神宮内宮宇治橋前の8区間106.8kmを結ぶ大会が、平成29年11月5日(日)に開催された。その際、市内の太鼓団体に沿道での選手の歓迎応援を依頼するなどして大会を盛り上げた。

##### イ 第11回美し国三重市町対抗駅伝への応援協力

県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢までの10区間42.195kmを結ぶ大会が、平成30年2月18日(日)に開催された。その際、市内の太鼓団体と伊勢市女性団体連絡協議会に沿道での選手の歓迎応援を依頼したほか、市内沿道に歓迎・応援用のぼりを設置して大会を盛り上げた。

(2) 伊勢市駅前広場等へのイルミネーション設置

公共交通機関を利用して当市を訪れる観光客等の玄関口であるJR伊勢市駅前広場、近鉄宇治山田駅前広場及び宿泊施設や新規飲食店の開業により通行量の増加が見込まれる昭和通りの樹木等にLEDイルミネーション装飾を設置し、駅前の賑わいの創出、観光客受入のための光の演出を行った。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
吹上1丁目 地内ほか	(注) 伊勢市駅前広場ほか イルミネーション設 置工事	イルミネーション 設置 3か所	円 3,279,960	29.10.20	30. 2.16

(注) 農林水産課施行

(3) ボッチャ国際大会(アジア・オセアニア地区のオープン大会)の開催への協力

主催者である一般社団法人日本ボッチャ協会、三重県と協力し、大会の広報を行ったほか、大会関係者等に対して、大会前および大会当日に観光PRを実施した。また、選手のお出迎えを協力して行った。

<大会概要>

大会名称：BISFed 2018 Ise Regional Open

会期：平成30年3月15日(木)～22日(木)

会場：三重県営サンアリーナ

主催：一般社団法人日本ボッチャ協会

規模：アジア・オセアニア地区(8か国・地域から選手約38名、関係者含む計約150名規模)の国際大会

※ボッチャについて

ヨーロッパで生まれた重度の脳性麻痺者等のために考案された競技スポーツで、パラリンピックの正式種目。ジャックボール(目標球)とよばれる白いボールに赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、どれだけ自分のボールが目標となる白いボールに近づけるかを競う。

## ○ 観光振興基本計画推進事業

### 1 観光振興基本計画推進事業

#### (1) 新しい観光振興基本計画の策定

伊勢市観光振興基本計画推進委員会を設置し、平成30年度から平成33年度を計画期間とする新しい観光振興基本計画を策定した。また、平成29年度までの計画の検証を行った。

開催日	会議名	主な内容	出席者数
29. 6. 15	第1回会議	・現行計画について ・策定の考え方 ・会議の進め方、テーマ案	14人
29. 7. 27	第2回会議	・基本理念について ・目標指標について	14
29. 8. 8	第1回 ワーキンググループ会議	・人づくり、誇りづくり、魅力づくり	14
29. 8. 24	第2回 ワーキンググループ会議	・インバウンド（外国人観光客）	18
29. 8. 30	第3回 ワーキンググループ会議	・スポーツ大会、イベントの活用	18
29. 9. 29	第3回会議	・基本方針1～3のグループ討議	14
29. 9. 29	第1回検証部会会議	・計画の検証について（平成28年度の取組）	7
29. 10. 6	第4回会議	・基本方針4～6のグループ討議 ・基本理念とありたい姿、目標指標	12
29. 11. 29	第5回会議	・計画案について	12
30. 3. 29	第6回会議	・計画の策定について	9
30. 3. 29	第2回検証部会会議	・計画の検証について（平成29年度の取組）	4

委託先：(株) 地域計画建築研究所大阪事務所

委託期間：平成29年6月9日～平成30年3月30日

委託金額：3,996,000円

#### (2) 伊勢市観光客実態調査【債務負担行為】

観光客の旅行目的、滞在種別（日帰り・宿泊）、来訪手段、旅行費用、満足度等、当市を訪れる観光客の行動実態を明らかにするため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に沿った形で、伊勢を訪れた観光客に対面式の聞き取り調査を実施した。

調査地点：外宮周辺、内宮周辺、二見、河崎の市内観光地域4か所

調査実施日・サンプル数：

(1期) 平成29年3月25日 359 (うち市民サンプル6)

(2期) 平成29年7月29日、8月26日 646 (うち市民サンプル23)

(3期) 平成29年11月11日 383 (うち市民サンプル12)

(4期) 平成29年12月17日 341 (うち市民サンプル14)

委託期間：平成28年12月28日～平成30年3月30日

委託金額：4,028,400円

## ○ 旅客受入推進事業

### 1 旅客受入基盤整備事業

神宮に続く観光スポットとして朝熊山へ訪れてもらうため、三重交通（株）と協働で参宮バスを運行した。

また、朝熊山が神宮に続く観光スポットとして認知され、その交通手段として参宮バスを利用してもらえるよう、朝熊山周辺の観光スポット紹介に特化した利用促進チラシを作成し、パンフレット送付希望者への送付や市内外での各種イベント等での配布を行った。

<平成 29 年度の利用状況>

単位：人

発地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
山上広苑	281	407	133	205	212	202	205	252	218	558	255	404	3,332
近鉄五十鈴川駅	119	166	102	143	130	125	109	151	153	246	147	287	1,878
計	400	573	235	348	342	327	314	403	371	804	402	691	5,210

### 2 内宮周辺トイレ整備事業【繰越明許】

近年の伊勢市の公衆トイレを取り巻く環境の変化（参拝者数の増加や洋式便器の普及、高速道路SA等のトイレの美装化等）により、観光客や近隣店舗、関係団体等から内宮周辺の既存トイレに対し、「数が足りない」「汚い」「臭い」などの苦情や意見が寄せられている。そのため、平成25年度に実施した伊勢市バリアフリー観光旅行調査等の結果も踏まえ、宇治浦田街路広場に公衆トイレ新設を計画し、平成29年度から設計業務委託を行っている。（平成31年度4月運用開始予定）

#### ア 工事関係

履行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
宇治浦田1丁目地内	(注) 宇治浦田街路広場公衆トイレ(仮称)新築工事 設計業務委託	設計業務 一式	円 0 【契約額】 [平成29年度] 0 [平成30年度] 4,104,000	30. 2. 23	30. 7. 20 (予定)

(注) 建築住宅課施行

## ○ 旅客誘致受入宣伝事業

### 1 広域連携事業

#### (1) 伊勢志摩国立公園の振興

(一財) 伊勢志摩国立公園協会・伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会及び国立公園関係都市協議会に参画し、広域での連携を強化した。

また、国立公園関係都市協議会においては、国立公園関係都市に共通する諸問題の解決や国立公園の整備促進に関する協議、国への要望等を行った。

## (2) 伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム 2020

平成 28 年 7 月に伊勢志摩国立公園を含む全国 8 つの国立公園が環境省の「国立公園満喫プロジェクト」における先導的モデルの一つに選ばれ、世界水準の「ナショナルパーク化」を目指すこととなった。それに伴い、平成 28 年 12 月に環境省、三重県等とともに策定した「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム 2020」に基づき、伊勢志摩国立公園管内の景観・環境等の整備を進めた。

また、エコツーリズムを核とした地域づくりを目的として、平成 30 年 2 月 27 日付で設立された伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会にも設立準備段階から参画し、広域での連携をさらに強化した。

## 2 スポーツ誘客推進事業

### (1) 第 46 回全国自治体職員サッカー選手権大会の開催

全国の地区予選を突破した自治体職員で構成される 32 チームが一堂に会する全国大会を開催し、北は北海道札幌市から南は鹿児島県鹿児島市まで全国各地から選手やその家族、大会関係者が伊勢を訪れた。台風の影響により一部大会日程の変更を迫られたものの、実行委員長である伊勢サッカー協会長の元、サッカー関係者との連携を密にした大会運営を行い、予定どおり平成 29 年 8 月 4 日（金）～8 月 9 日（水）の間で開催した。

#### <「第 46 回全国自治体職員サッカー選手権大会」大会概要>

主催：全国自治体職員サッカー連盟、伊勢市

主管：（一社）三重県サッカー協会、NPO 法人伊勢サッカー協会、全国自治体職員サッカー連盟東海支部

後援：（公財）日本サッカー協会、伊勢市教育委員会、伊勢市体育協会

大会日程：平成 29 年 8 月 4 日（金）～8 月 9 日（水）（開会式含む）

大会会場：伊勢フットボールヴィレッジ

参加チーム数：32 チーム

参加者数：約 700 名

市内延べ宿泊者数：1,112 名 ※参加チームからの報告

優勝チーム：藤枝市役所

準優勝チーム：鎌倉市役所

### (2) 伊勢市集大会・スポーツ合宿誘致補助金

市内での各種スポーツ大会や合宿を誘致するため、市内宿泊者数に応じた補助金交付事業を実施した。

#### <実績>

申請団体：101 団体



補助金額：20,427,000円

宿泊者数（延べ）：22,022人

PRチラシ配布数：594団体（全国）

### 3 観光客受入環境創出事業

#### （1）市内周遊促進事業【債務負担行為】

観光客等の市内周遊を促進し消費額を向上させるため、以下の取り組みを行った。

##### ア 近鉄五十鈴川駅での臨時観光案内等の実施

お伊勢さん菓子博2017の開催期間中に拠点駅となる近鉄五十鈴川駅前広場において、（公社）伊勢市観光協会と協力して臨時観光案内所を設置し、菓子博会場へ向われる方、会場から戻られた方への案内に加え、手軽に市内周遊していただけるよう、手荷物預かり・配送サービスも合わせて実施した。

##### <実施内容>

期間：平成29年4月20日（木）～5月15日（月）【準備・撤収期間含】

内容：観光案内、手荷物預かり・配送、菓子博会場案内・チケット販売、その他案内

##### <実績>

観光案内：3,023件（うち外国人5件）

手荷物預かり：167件

ホテル配送：12件

チケット販売：456枚（一般351枚、シニア69枚、中高生13枚、小学生23件）

##### イ 日本版DMO（注1）と連携した取り組み

平成28年度に開始した伊勢市における日本版DMO事業において、平成29年度は、観光客の市内周遊促進を目的に伊勢まちづくり（株）（注2）と締結した協定に基づき、以下の事業を実施した。

##### （ア）伊勢まちめぐりキャンペーンの実施

お伊勢さん菓子博2017の開催を契機とし、「お菓子」「食」をキーワードに、来訪された観光客の菓子店や飲食店等への周遊を促進させるキャンペーン「おかし+（プラス）伊勢あまうまコレクション」を実施した。また事業実施に際し、市商工労政課実施の「伊勢おかしめぐり」とも連携を行った。

##### （イ）「お伊勢さんまち歩きクーポン」の販売

特典付きのクーポン「お伊勢さんまち歩きクーポン」を企画し、魅力あるお店や商品を楽しんでいただくことにより、観光客の市内周遊促進、滞在時間の延伸、消費促進に繋げる取り組みを行った。PR・販売においては、市観光誘客課実施の「コト旅in伊勢」とも連携して実施した。

有料のクーポンとすることで、市との協働事業が終了後もDMOとしての伊勢まちづく（株）の収入源となるよう事業を実施し、検証を行った。

(ウ) 地域の資源を活用した商品開発、販路開拓、販売手法の確立

地域資源を宿泊プランとセットで販売するなど体験型観光コンテンツの新たな流通の仕組みづくりやマーケティング結果に基づいた商品開発等を実施した。

(注1) DMOとは

D=ディスティネーション(行き先、目的地)

M=マーケティング(リサーチ、データ分析) / マネジメント(管理)

O=オーガナイゼーション(組織)の略。

「日本版DMO」とは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役となる組織を指す。多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備える。

(注2) 伊勢まちづくり(株)は、平成30年3月30日付で、日本版DMO(地域DMO)として、三重県下で初めて観光庁に登録された。

(2) (公社)伊勢市観光協会との協働事業

(公社)伊勢市観光協会と協働で以下の事業を実施している。

ア 春まつり

日本の桜100選にも選ばれる宮川堤の桜の開花時期にあわせ、桜のライトアップや駐車場対策、仮設トイレの設置等を実施した。

開催日：平成29年4月1日(土)～10日(月)

会場：宮川堤周辺

イ 観月茶会

伊勢の四季を感じるイベントの一つとして、神宮観月会を奉賛し、観月茶会を実施した。

開催日：平成29年10月4日(水)

会場：せんぐう館休憩所

参加者数：550名

ウ 第13回日本観光交流・伊勢会議及び第50回日本観光祈願祭

国内の観光関係者が伊勢に集い、観光の意義と重要性を認識し、健全な観光を推進することを目的に、基調講演会や交流会を実施した。

開催日：平成29年11月9日(木)

会場：外宮、いせシティプラザ

エ 越年行事

冬至祭や年越し参り等で全国から伊勢を訪れる方に餅を振舞う等のおもてなしを実施した。

開催日：平成29年12月22日(金)冬至祭、平成29年12月25日(月)餅つき行事、

平成29年12月31日(日)から平成30年1月1日(月)年越餅贈呈

会場：外宮・内宮神域内

### (3) 共同パンフレット作成事業

伊勢に訪れてから使っていただく各種マップを（公社）伊勢市観光協会と共同で目的別に作成し、観光案内所や各種イベントに訪れる観光客に対して配布し、市内周遊を促進した。

二見浦	20,000 部増刷
伊勢市内マップ（てくてくマップ）	100,000 部増刷
ポケナビ	15,000 部増刷
グルメマップ	20,000 部増刷

## ○ 観光行事振興事業

### 1 第65回伊勢神宮奉納全国花火大会の開催

伊勢神宮奉納全国花火大会委員会に事務局として参画し、大会を開催した。

本大会は、北は秋田県から南は鹿児島県の全国各地から選抜された花火師が参加する競技花火大会であり、打上花火の部 40 組、スターマインの部 10 組の 2 部門で競われ、競技大会ならではの格調、質ともに全国トップレベルの花火玉約 10,000 発が放揚された。

オープニングスターマインは前年度スターマインの部準優勝者により放揚され、大会中盤には歌手の相川七瀬氏が神宮に奉納された楽曲「僕らの Endless Dream」に合わせ、前年度スターマインの部優勝者による大会提供スターマインが放揚された。また、グランドフィナーレのワイドスターマインは、歌手の藤井フミヤ氏が制作した楽曲「神宮式年遷宮イメージソング『鎮守の里』」に合わせて華やかに放揚された。

さらに、今回はクラウドファンディング（注）を活用して個人支援金を募り、その支援金で支援者の想いをのせた「奉納スターマイン」を放揚することを目的とした企画を実施した。

「奉納スターマイン」は地元花火師により製作され、伊勢市出身の演歌歌手である中西りえ氏が制作した楽曲「おんな花火師 花舞台」に合わせて大会中盤に放揚され、会場を盛り上げた。

（注）インターネットを利用して、事業に賛同した不特定多数の方から、資金の出資や協力を募ること。

実施期間	平成29年4月10日（月）～5月31日（水）	計52日間
目標金額	1,300,000円	
支援金額（実績）	1,405,000円	
支援者数（実績）	74人	

また、環境に配慮した取り組みとして、今年度も93名のボランティアの協力によるごみの持ち帰り及び分別ナビゲート活動を行った。

開催日	平成29年7月15日（土）
会場	宮川河畔（度会橋上流）
観覧数	約230,000人

ア 工事関係（伊勢神宮奉納全国花火大会委員会発注）

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中島2丁目 地内ほか	(注) 第65回伊勢神宮奉納 全国花火大会電気工事	電灯設備 一式 仮設工事 一式	円 4,104,000	29. 5. 19	29. 7. 31
〃	(注) 第65回伊勢神宮奉納 全国花火大会施設工事	準備工 一式 放揚施設工 一式 棧敷工 一式 会場周辺安全施設工 一式 場内施設工 一式 付帯工 一式	30,894,480	29. 5. 19	29. 8. 9
計	2件	—	34,998,480	—	—

(注) 農林水産課施行

2 野口みずき杯 2017 中日三重お伊勢さんマラソンの開催

三重県営サンアリーナを発着としたコースにて、伊勢市出身でアテネ五輪女子マラソン金メダリストの野口みずき氏を大会長に迎え、地域の活性化とスポーツ振興、そして健康づくりを目的とした「お伊勢さんマラソン」を開催した。

8月16日から参加者募集を開始し、ウォーク、ランニングの部、バリアフリーラン、公認の部あわせて11,999人の申し込みがあり、当日参加者数は10,909人であった。

また、参加者への「おもてなし」として、12月2日（土）に伊勢夫婦岩ショッピングプラザにてウェルカムパーティを開催したほか、大会期間中に会場内の物産展や地元商店などで使用できる「お伊勢さんチケット」の配布、市内入浴施設への入浴案内、太鼓団体による沿道応援を実施した。

(1) 大会概要

開催日：ウォークの部、バリアフリーラン 12月2日（土）

ランニングの部 12月3日（日）

種 目：ウォークの部 約6km バリアフリーラン 約1.9km

ランニングの部 5km・ハーフマラソン

※公認の部のみ10km（高校生男子）・3km（中学生女子）も実施

コース：三重県営サンアリーナを発着地点とし、主に伊勢二見鳥羽ラインを走行する特設コース。ハーフマラソンの部については、国道23号を通り「おはらい町」や「野口みずき金メダルロード」の一部であるダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）付近も走行する。

定 員：ウォークの部 なし

バリアフリーラン 50人

（車いすを使用している方や視覚、知的、発達障がいのある方等を対象）

ランニング部 5km：2,200人 ハーフ：5,500人

ア 参加申込者数（詳細）

<一般の部>

単位：人

年代別	ランニング				ウォーク		バリアフリーラン		計
	5km		ハーフ		男	女	男	女	
	男	女	男	女					
10代未満	—	—	—	—	75	73	4	4	156
10代	6	4	14	3	70	76	10	11	194
20代	244	205	572	238	55	90	7	2	1,413
30代	320	223	819	288	79	159	10	4	1,902
40代	381	273	1175	541	177	382	3	1	2,933
50代	254	239	1000	360	199	561	1	1	2,615
60代	193	86	419	81	226	521	2	1	1,529
70代	70	13	78	6	156	294	0	3	620
80代以上	16	6	6	0	51	32	0	0	111
計	1,484	1,049	4,083	1,517	1,088	2,188	37	27	11,473
	2,533		5,600		3,276		64		
	8,133								

(注) ランニングの部の10代は大会当日18歳以上(高校生除く)の方

<公認の部>

単位：人

年代別	3km		5km		10km		ハーフ		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	
中学生	—	120	196	—	—	—	—	—	316
高校生	—	—	—	30	58	—	—	—	88
一般	—	—	—	—	—	—	87	35	122
計	120		226		58		122		526

イ 都道府県別参加申込者数

<一般の部(ランニングの部、ウォークの部、バリアフリーランの合計)>

単位：人

都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数	都道府県	人数
北海道	9	群馬県	4	山梨県	2	兵庫県	70	高知県	4
青森県	3	埼玉県	29	長野県	32	奈良県	41	福岡県	12
岩手県	1	千葉県	48	静岡県	51	和歌山県	14	長崎県	1
宮城県	4	東京都	161	愛知県	2,325	鳥取県	2	熊本県	1
秋田県	1	神奈川県	55	岐阜県	190	島根県	1	鹿児島県	1
山形県	2	新潟県	4	三重県	8,035	岡山県	10	沖縄県	1
福島県	4	富山県	13	滋賀県	54	広島県	7	海外	2
茨城県	6	石川県	19	京都府	47	徳島県	7	計	11,473
栃木県	1	福井県	7	大阪府	186	香川県	6	内伊勢市	3,110

・最高年齢者 男性：91歳、女性：88歳

・連続出場者 5回連続：702人、10回連続：208人、15回連続：27人、

20回連続：25人、25回連続：18人、30回連続：4人、35回連続：2人

## ○ 伝統的観光行事振興事業

### 1 伊勢のまつりブランド化推進事業

神嘗奉祝祭実行委員会が主催する第 17 回神嘗奉祝祭「祭りのまつり」開催に際し、企画・準備や当日の運営について、協力・支援を行った。

実施期日と場所：平成 29 年 10 月 14 日（土）三重県営サンアリーナ

平成 29 年 10 月 15 日（日）外宮及び外宮周辺

参加団体：日本全国の有名な祭団体 18 団体（約 600 名）

延べ観客数：39,500 人

## ○ 民俗伝統行事継承事業

### 1 民俗伝統行事継承事業

#### （1）民俗伝統行事継承事業負担金

伊勢御遷宮委員会が、国が選択する記録作成等の措置を講ずべき無形文化財であり、市指定無形民俗文化財でもある「お木曳行事」、「お白石持行事」の保存継承及び神宮を核とした伊勢の情報発信を行うため、第 63 回神宮式年遷宮に向けた事業計画に基づき、以下の事業を実施した。

次世代継承事業

誘客 P R 事業

#### （2）初穂曳実施負担金

伊勢神宮奉仕会主催の初穂曳に参画した。

開催日：平成 29 年 10 月 15 日（日）、16 日（月）

内 容：外宮領陸曳、内宮領川曳

#### （3）伊勢市民俗伝統行事継承事業基金積立金

伊勢市民俗伝統行事継承事業基金条例に基づき、「お木曳行事」「お白石持行事」の円滑な実施と保存継承等を目的に、伊勢商工会議所、（公社）伊勢市観光協会と共に基金の積み立てを行った。

# 観 光 誘 客 課

## ○ 旅客誘致受入宣伝事業

### 1 観光情報発信事業

#### (1) 誘客宣伝にかかる広告作成及び掲載事業

観光客の誘致を目的として、伊勢への観光をイメージさせる広告を作成し、北海道、首都圏、東海、関西、九州などの主要な遠隔地で発行されている雑誌等の広告媒体への掲載を行った。

委 託 先：(株) アド近鉄伊勢支店

委託金額：8,694,000 円【債務負担行為】

委託期間：平成 29 年 4 月 12 日～平成 30 年 3 月 16 日

<掲載実績：委託分>

	媒体名	発行日	地域
1	東海ファミリーWalker	29. 7. 6	東海
2	poroco 8月号	29. 7. 20	北海道
3	womo 浜松版 8・9月号	29. 7. 27	浜松
4	関西秋 Walker	29. 8. 9	関西
5	秋びあ東海版	29. 8. 18	東海
6	秋びあ関西版	29. 8. 18	関西
7	九州 Walker	29. 8. 25	九州
8	関西 Walker	29. 9. 5	関西
9	三田神戸北区食本	29. 9. 7	関西
10	スコブル 秋号	29. 9. 11	北海道
11	まっぷる三重	29. 9. 14	全国
12	東海絶景ドライブ	29. 9. 14	東海
13	関西絶景ドライブ	29. 9. 14	関西
14	関西ファミリーWalker 秋号	29. 9. 15	関西
15	感動十景色 秋号	29. 9. 21	中部
16	ひとめぼれ関西スイーツ	29. 9. 28	関西
17	関西寿司の名店	29. 9. 29	関西
18	KURA 10月号	29. 9. 30	長野 山梨
19	たび旅 Burara 10月号	29. 10. 1	北海道
20	関西冬 Walker	29. 10. 18	関西
21	あまから手帖 11月号	29. 10. 23	九州
22	関西 Walker	29. 10. 24	関西
23	H0 12月号	29. 10. 25	北海道
24	九州 Walker	29. 10. 25	九州
25	ももち浜ストア うどん MAP	29. 10. 25	九州

	媒体名	発行日	地域
26	冬びあ東海版	29. 10. 26	東海
27	冬びあ関西版	29. 10. 26	関西
28	灘・東灘食本	29. 10. 28	関西
29	大阪老舗名店案内	29. 10. 30	関西
30	まっぷる南紀 伊勢志摩 '18	29. 11. 10	全国
31	First CLASS	29. 11. 10	福岡
32	関西ファミリーWalker 冬号	29. 11. 15	関西
33	ぐるっと千葉 12月号	29. 11. 21	千葉
34	womo 静岡版 12月号	29. 11. 23	静岡
35	関西 Walker	29. 12. 5	関西
36	四季の味 冬号	29. 12. 7	全国
37	福井市食本	29. 12. 7	東海
38	美・Premium 冬号	29. 12. 15	全国
39	poroco 1月号	29. 12. 20	北海道
40	Deri-J 東毛版 1月号	29. 12. 25	群馬
41	九州 Walker	29. 12. 25	九州
42	春夏秋冬びあ東海版	29. 12. 29	東海
43	関西 Walker	30. 1. 5	関西
44	まっぷるドライブ 東海・北陸・信州ベスト	30. 1. 22	全国
45	世田谷ライフマガジン	30. 1. 26	首都圏
46	関西春 Walker	30. 2. 9	関西
47	首都圏発 日帰り 大人の小さな旅 花美景めぐり	30. 2. 15	首都圏
48	首都圏発 日帰り 大人の小さな旅 vol.3	30. 2. 15	首都圏
49	九州 Walker	30. 2. 25	九州
50	関西ファミリーWalker 春号	30. 3. 15	関西

また、上記のほか、誘客に効果的な新聞や雑誌等の広告媒体を活用し、伊勢の観光情報の発信を

行った。実施に当たっては、三重県や周辺組織・団体の取組と地域やターゲットが重複しないよう調整した。

＜掲載実績：直接掲載分＞

	媒体名	発行部数	掲載日	地域
1	伊勢・新御師塾発足 20 周年 記念チラシ	10,000	29. 5. 17	市内
2	TSUNA	5,000	29. 5. 19	全国
3	旬刊旅行新聞	32,000	29. 6. 21	全国
4	奈良新聞	112,700	29. 7. 7	奈良
5	聖教新聞東海版	468,000	29. 7. 9	東海
6	信濃毎日新聞	472,071	29. 7. 21	長野
7	伊勢新聞	100,680	29. 10. 29	東京
8	わお！ロードマップ	80,000	29. 11. 9	全国
9	旬刊旅行新聞	32,000	29. 12. 1	全国
10	信濃毎日新聞	944,142	30. 1. 1 30. 1. 3	長野
11	中日新聞	2,405,346	30. 2. 22	東海

(2) 公共交通機関タイアップ誘客キャンペーンの推進

伊勢市への観光客の来客数第3位の地域である関東を中心に、第1位の東海からの誘導も含め、訪れる観光客のリピーター化を図るため、また、公共交通機関の利用を促進するため、公共交通機関とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

ア JR東海ポスターキャンペーン

東海旅客鉄道（株）とタイアップし、同社が広告掲出料を負担する代わりに、伊勢市が同社の情報枠を設けたポスター等を作成し、東京駅、品川駅、静岡駅、名古屋駅等に掲出した。

上期については、伊勢の文化を紹介する冊子「JAPANESE」の高級感あるビジュアルを使用し、東京駅日本橋口バナー、駅貼りポスター及び新幹線車内広告を展開するとともに、同冊子の抜き刷りを東京駅、品川駅、新横浜駅等で配布した。

下期については、伊勢神宮の荘厳さと静謐さを伝えるビジュアルを使用し、駅貼りポスター及び新幹線車内広告を展開するとともに、東京駅八重洲口及び旅行店舗において、デジタルサイネージを活用して伊勢をPRする動画の放映を行った。

ポスター等は、最も長く貼れる場所では、上期は平成29年3月23日から9月末まで、下期は平成29年10月1日から平成30年3月末まで掲出した。

委託先：（株）ジェイアール東海エージェンシー

委託金額：（上期）6,816,579円【債務負担行為】

（下期）6,038,279円

委託期間：（上期）平成29年2月1日～平成29年9月30日

（下期）平成29年8月22日～平成30年3月31日



#### イ 近鉄・名鉄ポスターキャンペーン

近畿日本鉄道（株）及び名古屋鉄道（株）とタイアップし、伊勢市と東海旅客鉄道（株）で作成したポスターデザインの情報枠を各鉄道会社の情報枠とし、各鉄道会社の負担で主要駅等に掲出した。

上期においては、近畿日本鉄道（株）、名古屋鉄道（株）ともに9月の1か月間掲出した。下期においては、近畿日本鉄道（株）、名古屋鉄道（株）ともに2月上旬から1か月間掲出した。

委託先：（株）アド近鉄伊勢支店

委託金額：（上期）693,360円

（下期）756,000円

委託期間：（上期）平成29年7月7日～平成29年9月30日

（下期）平成29年12月15日～平成30年3月5日

#### ウ 東武ポスターキャンペーン

東武鉄道（株）とタイアップし、上期は平成29年6月5日から6月25日まで、下期は平成30年1月22日から2月11日まで、伊勢市と東海旅客鉄道（株）で作成したポスターの情報枠に、東武トップツアーズ（株）の伊勢への旅行商品を掲載したポスターを池袋駅に掲出し、伊勢の露出を図った。伊勢の旅行商品販売促進キャンペーンとして、東武トップツアーズ（株）店舗でのポスター掲出及び伊勢の動画の放映等の販売促進活動、東武トップツアーズ（株）のウェブサイトからの誘導強化に取り組んだ。

委託先：東武トップツアーズ（株）三重支店

委託金額：（上期）2,174,040円【債務負担行為】

（下期）2,174,040円

委託期間：（上期）平成29年3月1日～平成29年7月26日

（下期）平成29年12月15日～平成30年2月13日

#### （3）デジタルメディアを活用した情報発信

首都圏等から伊勢への誘客を図るため、東京23区及びその周辺のタクシー車内、岐阜市内及び近隣市町、兵庫県内主要都市、神奈川県内主要都市、広島市内、札幌市内の路線バス車内に設置されたディスプレイにおいて、伊勢の観光情報の発信を行った。

委託先：（株）ディプラス

委託金額：8,424,000円【債務負担行為】

委託期間：平成29年2月22日～平成30年3月31日

#### （4）テレビ放送を活用した情報発信

重点取組遠隔地である福岡からの誘客を図るため、RKB毎日放送（株）とタイアップし、「博多どんたく港まつり」でのテレビ中継において、伊勢の観光情報を福岡地域へ放送した。

委託先：RKB毎日放送（株）

委託金額：1,620,000円

委託期間：平成29年4月18日～平成29年5月19日（放送日：平成29年5月3日）

(5) ホームページを活用した情報発信

(公社)伊勢市観光協会と共同運営するホームページで、観光情報の発信を行った。

年度	アクセス数 (携帯電話含む)	稼働日数	一日平均
25	2,271,186	365日	6,222.4
26	1,963,634	365	5,379.8
27	1,730,562	366	4,728.3
28	1,382,767	365	3,788.4
29	1,076,552	365	2,949.5

(6) ホームページのリニューアル

(公社)伊勢市観光協会と共同運営する観光情報発信ホームページについて、現行のものが運用開始から約10年を経過し、情報の見やすさや、普及著しいSNSとの連携などといった利便性の観点から、閲覧・利用者のニーズに十分応えられない状況になっていた。また、ページの更新作業に手間がかかり、インターネット上の情報に即時性を求める現代の常識に対応するためにも、不都合が生じていた。

そこで、SNSとの連携、施設情報等に関するインターネット上のサービス活用等により、閲覧・利用面と管理面の双方における利便性を高めるため、ホームページの全面リニューアルを実施した。

(7) 観光パンフレットの利活用による情報発信並びに誘客活動

総合観光パンフレット、PRイベント等で伊勢の概要を紹介する概要版観光パンフレット、各種マップ類などを、目的別に(公社)伊勢市観光協会と共同作成した。

また、観光展等での配布のほか、観光案内所での配布、各種集大会による来訪者への配布、旅行会社等での配布、広告事業と連動した媒体等を通じたパンフレット送付依頼への対応など、用途に応じて効果的に配布した。

パンフレット送付については、電話・メール・FAX等で送付依頼があった場合に送付を行っている。平成29年度は雑誌等への広告掲載を50件行い、広告面の一部にパンフレット無料送付の案内を掲載した。

年度	パンフレット送付件数
25	1,171件
26	830
27	1,780
28	1,218
29	1,091

(8) PRキャラバン

地域に出向き、伊勢の観光パンフレットの配布や物産展とのコラボレーションによる観光PRを行った。対象地域として、人口規模が大きく発信力のある首都圏、リピーターが期待される大阪・名古屋、重点取組遠隔地の九州を中心に設定した。

同時に、地域の傾向及び伊勢の観光資源の認知度等を分析し、今後の観光施策の参考とするため、アンケートによる市場調査も実施した。

<PRキャラバン実施状況>

	実施内容（及び実施場所）	実施日	備考
1	博多どんたく港まつり（福岡県福岡市）	29. 5. 3～29. 5. 4	
2	常若婚星ヶ丘三越イベント（愛知県名古屋）	29. 5. 13～29. 5. 14	日本航空（株）、三重県、伊勢市共同出展
3	関空旅博2017（大阪府泉佐野市）	29. 5. 27～29. 5. 28	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、南伊勢町、玉城町、明和町、伊勢市共同出展
4	わっしょい百万夏まつり（福岡県北九州市）	29. 8. 5 （台風の影響により 8. 6は中止）	
5	ツーリズムEXPOジャパン2017（東京都江東区）	29. 9. 21～29. 9. 24 （9. 23は不参加）	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、三重県、近畿日本鉄道（株）、伊勢市共同出展
6	たまプラーザテラス 伊勢市観光PRイベント（神奈川県横浜市）	29. 10. 7～29. 10. 8	（公社）伊勢市観光協会主催
7	お伊勢さんうまいもんフェア 日吉東急アベニュー（神奈川県横浜市）	29. 10. 20～29. 10. 21	（公社）伊勢市観光協会主催
8	I S E C A F E（東京都渋谷区）	29. 11. 17～29. 11. 30	東海旅客鉄道（株）、伊勢市共催
9	北海道旅行博2018（北海道札幌市）	30. 2. 24～30. 2. 25	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、松阪市、三重県、伊勢市共同出展
10	Tokyo 伊勢 mode（東京都港区）	30. 3. 3～30. 3. 4	東海旅客鉄道（株）、三重県、伊勢市共同出展
11	東京大神宮 伊勢の観光物産展（東京都千代田区）	30. 3. 10～30. 3. 11	（公社）伊勢市観光協会主催

(9) フェイスブックページ運用事業

平成24年7月20日から開始した伊勢市の観光情報を発信するフェイスブックページにおいて、伊勢の観光情報やイベント情報等を発信した。「いいね」数は約2,600件となった。

発信者と受け手との双方向のやりとりが可能なSNSでの取組として、気軽に読めて分かりやすい発信を行った。

(10) PRキャラクターを活用した誘客推進活動

伊勢市の観光PRキャラクターである「はなてらすちゃん」を活用した誘客推進活動として、イラストやロゴを様々な印刷物や商品等に利用できるよう、キャラクター使用の申請を受け付け、許可した。また、着ぐるみを伊勢市が主催するイベント等にて使用するとともに、民間団体等が主催するイベントへの貸し出しを行った。

イラスト・ロゴ使用許可件数：34件

着ぐるみ貸出許可件数：33件

(11) 伊勢「女子旅」誘客事業

重点取組遠隔地である関東圏を中心に、200万人以上の会員を有するOZの雑誌『OZ magazine』と、雑誌と連動しているウェブサイト「OZmall」において、旅好きな女性に対して伊勢への誘客を図る特集を行った。また、女子旅関連事業を実施していた三重県や（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構と連携した事業も実施した。

委託先：（株）ジェイアール東海エージェンシー

委託金額：5,454,000円

委託期間：平成29年7月5日～平成29年11月6日

(12) 観光地魅力創造事業

伊勢志摩サミット開催後の誘客強化策として、若年層旅行者の誘客促進と滞在時間延伸及び消費額増加を図るため、若年層にとって魅力的な体験型コンテンツを造成し、お得な割引クーポンを活用して体験及び宿泊を促進する「コト旅 in 伊勢」キャンペーンを昨年度に引き続き実施した。キャンペーンのPRには、ウェブ、雑誌媒体等を活用し、伊勢まちづくり（株）の展開する「お伊勢さんまち歩きクーポン」付きの宿泊プランを造成するなどの工夫を行った。

体験型コンテンツ作成数：35業者 133プラン

販売数：1,785件

「お伊勢さんまち歩きクーポン」付き宿泊プラン予約数：631件 1,442人泊

委託先：（株）リクルートライフスタイル

委託金額：8,586,000円

委託期間：平成29年7月5日～平成30年3月30日

(13) 「常若婚」にかかる事業

日本航空（株）及び三重県と連携して平成28年度に造成した旅行商品「常若婚」について、ロゴ商標登録、PR動画作成、リーフレット作成及びホームページ制作を行った。

ア 常若婚ロゴ商標登録

常若婚のロゴを伊勢市の誘客宣伝等での事業に広く活用していくため、商標登録を行った。

委託先：あいわ特許業務法人

委託金額：200,200円【繰越明許】

委託期間：平成29年1月20日～平成29年7月11日

商標登録日：平成 29 年 6 月 23 日

イ 常若婚 P R 動画作成

常若婚を国内だけでなく国外へも P R し、伊勢の地に伝わる精神性の発信と伊勢への誘客を図るため、常若婚のコンセプトを紹介する動画を作成した。

委託先：(株) J A L ブランドコミュニケーション

委託金額：5,821,200 円【一部繰越明許】

委託期間：平成 29 年 1 月 17 日～平成 29 年 5 月 29 日

ウ 常若婚リーフレット作成

常若婚のコンセプトを広く周知するためのツールとして、リーフレットの作成を行った。

(デザイン)

委託先：(株) J A L ブランドコミュニケーション

委託金額：147,312 円

委託期間：平成 29 年 11 月 20 日～平成 30 年 1 月 16 日

(印刷)

発注先：(株) アイブレーション

支出金額：99,360 円

印刷部数：10,000 部

エ 常若婚ホームページ制作

常若婚の情報発信を効果的に行うため、(公社)伊勢市観光協会と協働で、常若婚ホームページを制作した。

負担金額：2,596,968 円(制作者：(有)エヌアール)

業務期間：平成 30 年 3 月 7 日～平成 30 年 3 月 15 日

(14) 映画上映イベントでの情報発信

新宿中央公園(東京都新宿区)で開催された無料の野外映画上映会「Screen@Shinjuku Central Park2017」において、伊勢神宮の森と日本人の心に迫るドキュメンタリー映画『うみやまあひだ』の上映に合わせて伊勢市の P R 動画を流すなど、伊勢の観光に関する情報発信を行った。

委託先：新宿を映画で盛り上げる実行委員会

委託金額：100,000 円

委託期間：平成 29 年 10 月 2 日～平成 29 年 10 月 12 日

(15) 宇治山田商業高等学校との連携による観光 P R 動画作成

宇治山田商業高等学校情報処理科の高校生 38 名が撮影した伊勢志摩の観光スポット、イベント等の動画・静止画の編集を委託し、観光 P R 動画を作成した。作成した動画は、ウェブ、観光案内所、イベント等で発信を行った。

委託先：(一社)元気ジャパン

委託金額：100,000円

委託期間：平成29年10月2日～平成29年12月4日

## 2 スポーツ誘客推進事業

伊勢フットボールヴィレッジにおいて誘客大会を共催することにより、利用者の確保等を行った。

<共催大会開催実績>

日程	カテゴリー	参加チーム数	宿泊数	備考
29. 4. 1～29. 4. 3	女子ユース	16チーム	784人	(株)JSPとの共催
29. 9. 9～29. 9. 10	大学生	4	47	(株)JSPとの共催
30. 3. 21～30. 3. 23	男子ユース	12	600	(株)JSPとの共催
計	—	32	1,431	

上表の共催大会に加え、平成29年9月23日及び24日に伊勢フットボールヴィレッジで開催された「西日本OBサッカー連盟全域伊勢大会」の会場において、伊勢の観光パンフレットの配布と物産展を(公社)伊勢市観光協会と協働で実施した。

## 3 広域連携事業

伊勢熊野観光連絡協議会、(公社)三重県観光連盟、伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会、(公社)日本観光振興協会、歴史街道推進協議会、風景街道「伊勢街道」連絡協議会、NPO法人全国街道交流会議、三重の観光営業拠点運営協議会等に参画し、事業展開を図った。

## 4 ターゲティング戦略推進事業

伊勢への来訪客の増加を図るため、伊勢の着地型旅行商品の磨き上げ、コンビニ端末での販売促進、ドライブプランと組み合わせた展開等を行った。また、中京圏及び関西圏のほか、札幌、東京、横浜、広島、福岡など全国の旅行会社への企画提案と流通促進を行った。

委託先：(株)観光販売システムズ

委託金額：3,078,000円【債務負担行為】

委託期間：平成29年2月22日～平成30年3月23日

## 5 伊勢志摩広域観光活性化事業

### (1) (公社)伊勢志摩観光コンベンション機構への参画

伊勢志摩地域への誘客のため、(公社)伊勢志摩観光コンベンション機構(平成6年3月設立、平成14年11月名称変更、平成18年4月社団法人化、平成24年4月公益社団法人化)に参画し、伊勢志摩への集大会・会議・展示会・イベント等のコンベンション誘致、伊勢志摩地域の情報発信に向けた観光事業、フィルムコミッション事業等を展開した。

### (2) 伊勢志摩キャンペーン事業

平成17年度から実施してきた「伊勢志摩キャンペーン」(平成25年度のみ「せんぐう旅博」として拡大実施)を、平成29年度も継続して実施した。

平成29年10月1日から平成30年3月31日まで、三重県、伊勢志摩地域各団体、近畿日本鉄道(株)等と協働で、東京・大阪・名古屋を重点対象地域に設定し、キャンペーンを展開した。パンフレット、ポスター等の誘客ツールを作成し、近鉄主要駅や旅行会社等へ配布

したほか、各種媒体での情報発信や旅行会社とのタイアップによる誘客活動を行った。

### (3) 伊勢志摩学生団体誘致事業

伊勢志摩地域の行政、民間施設等と協働で学生団体旅行の誘致活動を行った。

ホームページを活用した誘致情報の発信、教育旅行エージェントへのセールス、学校訪問、現地視察招聘及び関係機関との情報交換などを実施した。

平成29年度は、8月に首都圏（神奈川県川崎市、埼玉県行田市）の公立中学校訪問セールスを行い、2月には関西圏（大阪府堺市、大阪府八尾市、大阪府東大阪市）の公立小学校訪問セールスを実施した。

### (4) 外務省「地域の魅力発信セミナー」及び「地方視察ツアー」

平成29年6月5日、ホテル椿山荘東京で開催された「地域の魅力発信セミナー」（外務省主催）において、駐日外交団等約160名へ伊勢志摩の魅力を発信した。

また、平成29年11月20日から22日まで、伊勢志摩の観光・文化・産業関連施設等の視察ツアーを実施し、12か国・1機関の駐日外交団の大使等19名へ伊勢志摩の魅力を発信した。

## 6 外国人観光客誘致推進事業

経済成長力と来日規模から注目される中国・アジアとともに、ヨーロッパ諸国等からの誘客も視野に入れ、他地域と連携しつつ、市単独でも誘客に取り組んだ。

### (1) 他地域連携事業

#### ア 協議会事業

東海地区外国人観光客誘致促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会、伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会、JNTO（日本政府観光局）等へ参画し、海外に向けた三重県や伊勢志摩地域のPR、海外メディア等の取材対応、海外の旅行者に向けた招聘旅行（ファミトリップ）等を実施した。

また、伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会では、観光庁の実施する訪日旅行促進事業「ビジット・ジャパン事業」に参画し、台湾・香港・韓国等からの誘客にかかるメディア招聘等を協働で実施した。

JNTOについては、世界各拠点でのパンフレット設置を依頼した。

#### イ 台湾PR事業

（公社）伊勢市観光協会との協働事業として、台湾を中心に多くの読者を持つ台湾人ブロガーを招聘し、伊勢志摩のモデルツアーを体験し、ブログやSNSを通じた情報発信を行ってもらうとともに、旅行者の視点での意見等を収集した。

### (2) 市単独事業

#### ア サウスカリフォルニア大学伊勢PR事業

外務省が日本文化を発信する拠点としてロサンゼルスに設立したジャパン・ハウスを活用した伊勢のPR事業の実施に向けて、ロサンゼルスのジャパン・ハウス事務局、運営受託会社及び外務省と調整を行った。また、平成29年4月20日～21日、ロサンゼルス市の

サウスカリフォルニア大学において、伊勢神宮の森と日本人の心に迫るドキュメンタリー映画『うみやまあひだ』上映会、皇學館大学学長の特別講義等から成るイベント「The Study of ISE」を実施した。

委託先：（一社）元気ジャパン

委託金額：5,894,640円【債務負担行為】

委託期間：平成29年2月22日～平成29年5月18日

#### イ サウスカリフォルニア大学日本研究者招聘及び米国西海岸伊勢PR等事業

平成29年4月に実施した「The Study of ISE」から発展するプログラムとして、平成30年2月1日～2日、サウスカリフォルニア大学のダンカン・ウィリアムズ准教授を伊勢市に招聘し、伊勢の文化・歴史に対する理解を深めていただくとともに、皇學館大学において特別講義及び今後の海外戦略に関する意見交換会を実施した。また、平成30年3月23日～24日、米国西海岸都市における伊勢の知名度向上と同地域からの誘客を図るため、日本ラーメン文化をテーマとしたイベントに参加し、オークランド市のラーメン店で伊勢の観光と特産品のPRを行うとともに、サンフランシスコ市とオークランド市の映画館で日本ラーメン文化のドキュメンタリー映画『ラーメンヘッズ』の上映に合わせて伊勢の観光PRを行った。同25日にはパロアルト市の店舗で伊勢の工芸品と特産品のPR、映画『うみやまあひだ』の上映会を実施した。

委託先：（一社）元気ジャパン

委託金額：9,000,000円

委託期間：平成30年1月10日～平成30年3月31日

#### ウ 長期滞在外国人観光客向けマップ作成事業

（公社）伊勢市観光協会と協働で、関西を起点として日本に長期滞在する外国人の個人旅行者を伊勢に誘導するマップを作成し、関西の観光案内所や宿泊施設に設置を依頼した。また、昨年度に作成した、東京を起点として日本に長期滞在する外国人の個人旅行者を伊勢に誘導するマップについても、東京の観光案内所や宿泊施設に設置を依頼した。

作成部数：10,000部

#### エ 外客関係誘客調査事業

（公社）伊勢市観光協会と協働で、世界各地の日系人をターゲットとし、「自分のルーツ」、「日本人のこころのふるさと」を全面に押し出した情報発信を行うため、三重県に来訪者の多い北米を中心に情報収集を行っている。平成29年度はアメリカ合衆国ボストン市において、ボストン日本祭り及び在ボストン日本国総領事館天皇陛下誕生日祝賀レセプションに出展し、伊勢のPR、アンケート調査等を実施した。

#### オ 観光パンフレットの利活用による情報発信

（公社）伊勢市観光協会と協働で、5か国6言語の外国語版のパンフレットを作成し、市内の観光案内所、世界のJNTO拠点等に設置した。



カ 伊勢サンマリノ文化交流会事業

伊勢商工会議所が実施した伊勢サンマリノ文化交流会事業に職員1名（商工労政課）を派遣し、平成29年6月24日及び25日、サンマリノ共和国において「サンマリノ神社建立3周年記念式典」及び「食と日本の文化の交流『JAPAN STAND』」に参加し、伊勢と日本の文化のPRを行った。

キ 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業

平成30年2月18日から3月9日までの3週間、皇學館大学と協働で、日本・伊勢の歴史文化に興味を持つ欧米圏の学生を対象に、皇學館大学の留学生として伊勢の地で伊勢について学ぶプログラムを実施した。参加留学生は滞在中にSNSを活用し、毎日母国へ伊勢を発信した。

委託先：皇學館大学

委託金額：4,950,000円

委託期間：平成29年8月14日～平成30年3月28日

ク 観光PR動画制作及びデジタルマーケティング等事業

ジャパン・ハウスを活用した伊勢のPR事業の実施を見据え、世界における「伊勢」の知名度向上と興味喚起を図るため、伊勢市の観光PR動画の制作、ジャパン・ハウス開館に合わせて米国と英国をターゲットとした動画広告ウェブ配信等を行う事業の計画を行った。

# 国 体 推 進 課

## ○ 平成 30 年度全国高等学校総合体育大会開催事業

平成30年（2018）に三重県を主会場とした東海ブロック及び和歌山県で開催される「全国高等学校総合体育大会」（以下「全国高校総体」）の総合開会式や競技を伊勢市で開催するために、伊勢市実行委員会を設立した。また、同規模の大会や、平成29年度開催市町の大会視察と事後指導及び大会引継ぎを実施した。

### 1 先催地視察の概要

日 程	視 察 先	視 察 内 容	人 数
29. 6. 16（金） ～29. 6. 18（日）	名古屋市	第64回東海高等学校総合体育大会兼秩父宮賜杯第70回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会視察	名 4
29. 6. 28（水） ～29. 7. 1（土）	天童市	全国高校総体（陸上競技）資格審査・番組編集会議視察	2
29. 6. 30（金） ～29. 7. 2（日）	山形市	全国高校総体（男子バレーボール）抽選会視察	2
29. 7. 7（金） ～29. 7. 8（土）	品川区	全国高校総体（剣道）抽選会視察	2
29. 7. 20（木）	岡山市・倉敷市	全国高校総体（陸上競技）先催地視察	2
29. 7. 26（水） ～29. 8. 3（木）	天童市・山形市	全国高校総体（陸上競技）大会視察	3
29. 7. 27（木） ～29. 8. 2（水）	天童市・山形市 寒河江市	全国高校総体（男子バレーボール）大会視察	2
29. 7. 28（金） ～29. 7. 30（日）	天童市・山形市 仙台市・松島町	全国高校総体（陸上競技・男子バレーボール・男子サッカー）大会視察	4
29. 7. 28（金） ～29. 8. 2（水）	天童市・山形市 松島町	全国高校総体（陸上競技・男子バレーボール・男子サッカー）大会視察	2
29. 8. 8（火） ～29. 8. 12（土）	仙台市	全国高校総体（剣道）大会視察	4
29. 8. 18（金） ～29. 8. 21（月）	熊本市	平成29年度全国中学生体育大会第44回全日本中学校陸上競技選手権大会視察	3
29. 9. 15（金） ～29. 9. 16（土）	仙台市	全国高校総体（剣道）引継ぎ会議	2
29. 9. 19（火） ～29. 9. 20（水）	山形市・多賀城市	全国高校総体（男子バレーボール）引継ぎ会議	2
29. 9. 21（木）	松島町	全国高校総体（男子サッカー）引継ぎ会議	2
29. 11. 21（火） ～29. 11. 22（水）	天童市	全国高校総体（陸上競技）引継ぎ会議	4
30. 3. 26（月） ～30. 3. 27（火）	春日井市	第27回全国高等学校剣道選抜大会視察	1

2 伊勢市での開催競技等と近年の開催状況（平成30年：全国高校総体）

開催競技	会場名	日程	備考
男子バレーボール	三重県営サンアリーナ 三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館	30. 7. 26 (木) ～30. 7. 30 (月)	
総合開会式	三重県営サンアリーナ	30. 8. 1 (水)	
陸上競技	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	30. 8. 2 (木) ～30. 8. 6 (月)	
男子サッカー	伊勢フットボールヴィレッジ	30. 8. 7 (火) ～30. 8. 9 (木)	伊勢市での 開催日程
剣道	三重県営サンアリーナ	30. 8. 9 (木) ～30. 8. 12 (日)	

（注）男子サッカーは、四日市市・鈴鹿市・伊賀市との4市共同開催

【参考】近年の開催状況（予定含む）

年 度	27	28	29	30	31
ブロック	近畿	中国	南東北	東海	南九州
主会場県	和歌山県	岡山県	山形県	三重県	鹿児島

3 伊勢市実行委員会の設立ならびに総会の開催

全国高校総体伊勢市開催競技の準備及び大会運営に万全を期すため、「平成30年度全国高等学校総合体育大会伊勢市実行委員会」を設立し、国体推進課が事務局として、つぎのとおり総会等を実施した。

（1）委員数 委員39名、監事2名

（2）委員構成 市長、市議会議員（2名）、競技団体代表（9名）、関係機関（10名）、高等学校体育連盟代表（8名）、市・教育委員会（5名）、会場関係代表（4名）、監事（2名）

（3）総会の開催及び書面決議

会議	日程	開催場所	報告・議決事項
設立総会	29. 5. 8(月)	伊勢市生涯学習センター いせトピア1階多目的ホール	会則制定、役員選任
第1回総会	29. 5. 8(月)	伊勢市生涯学習センター いせトピア1階多目的ホール	大会開催基本方針、 H29 事業計画・収支予算
書面決議	30. 3. 9(金)	—	各種計画・要項の策定
第2回総会	30. 3. 29(木)	三重県営サンアリーナ1階 レセプション室	委員変更、各種計画・要領策定の報告 H29 事業報告、H30 事業計画・収支予算

#### 4 開催準備業務の推進及び主な広報活動

全国高校総体の開催を広く市民に周知するため、つぎのとおり広報活動を行った。

##### (1) PRグッズの作成及び掲出

項目	作成	掲出期間	内容
横断幕	—	大会終了まで	市役所本庁舎前（工事外壁）、市立伊勢総合病院（工事外壁）、伊勢市吹上駐車場、清掃課事務所、市内スーパーへ掲出
記者会見用バックボード	7月	随時	イベント会場等でのPR活動に使用
カウントダウンボード	9月	大会終了まで	伊勢市開催競技会場等へ掲出
市開催競技ポスター	9月	大会終了まで	300枚を作成し、競技会場及び関係施設等へ配布し、掲出を依頼
プロモーションビデオ	10、1月	随時	トップアスリート応援メッセージ等撮影、市ホームページ、イベント等で放映
大型横断幕	12月	大会終了まで	近鉄宇治山田駅の正面にある市施設の壁面に横断幕を掲出
ラッピングパッカー車	1月	大会終了まで	市内を巡回するパッカー車に、PRステッカーを貼付
伊勢商工会議所・本庁舎・各総合支所等・宇治観光案内所	2月	大会終了まで	施設エレベーター等にPRステッカーの掲出
外宮前バス停横広場	2月	大会終了まで	工事用の既存看板の空きスペースに、PRステッカーを掲出
三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	3月	大会終了まで	施設入口にPR横断幕を掲出

##### (2) イベント等におけるPR活動

日程	イベント	場所	備考
29. 5. 14 (日)	高校生活動 お伊勢さん菓子博	三重県営サンアリーナ	会場内の特設ステージで、県内の高校生がインターハイクイズなどでPRを実施
29. 6. 11 (日)、 17 (土)、18 (日)	高柳の夜店	伊勢高柳商店街	夜店に訪れた家族連れを中心に、スポーツ遊び体験、啓発グッズ(缶バッジ、ポケットティッシュ)などを配布
29. 7. 15 (土)	伊勢神宮奉納全国花火大会	宮川河川敷	大会当日、会場でのぼりを掲出 うちわ、新聞等にインターハイ広告を掲載
29. 7. 26 (水)	開催 365 日前PR	市内主要駅	早朝、通勤通学などの駅利用者に、ポケットティッシュ、チラシを配布
29. 7. 30 (日)	高校生活動 観光案内所PR活動	宇治浦田観光案内所	伊勢市を訪れた観光客にチラシや缶バッジを配布しPRを実施

29. 9. 23 (土)	J A伊勢 30 周年感謝祭会場	伊勢志摩総合地方卸売市場	来場者に啓発グッズを配布、缶バッジ作り体験でPRを実施
29. 9. 26 (火)	伊勢市開催競技応援グッズ等贈呈式	市長応接室	(株)ぎゅーとら様から、伊勢市開催競技の応援グッズ(応援ソング、ステッカー10,000枚)を寄贈
29. 9. 29 (金)	インターハイ開催300日前カウントダウンイベント	ぎゅーとら(二俣店、ハイジー店、神田久志本町)	横断幕、カウントダウンボードの掲出、啓発物資の配布
29. 10. 8 (日)	高校生活動伊勢まつりでPR	伊勢まつり会場	缶バッジ作り体験、啓発物資の配布、高校生推進委員による横断幕を掲げたパレードを実施
29. 11. 5 (日)	秋の伊勢楽市	外宮前バス停横広場	楽市に訪れた広い世代にPRするためインターハイキャラクター缶バッジ作り体験を実施
29. 12. 2 (土)	お伊勢さんマラソン大会(ウォークの部)	三重県営サンアリーナ	プロモーションビデオの放映横断幕を掲出し、参加者・来場者に応援グッズを配布
29. 12. 10 (日)	スプリント学会	皇學館大学	参加者(小中高生)に啓発・応援グッズを配布、トップアスリート応援メッセージビデオの撮影
30. 1. 7 (日)	新成人のつどい(成人式)	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	200日前イベントとして新成人にプロモーションビデオを舞台大型モニターで放映
30. 1. 20 (土)	冬のイベント2018スポーツフェスタ	東大淀小学校	大会主催者協力にて、啓発グッズを配布
30. 1. 21 (日)	二見ふれあいマラソン	二見グラウンド	大会主催者協力にて、横断幕の掲出、啓発グッズを配布
30. 2. 10 (土)	NHKのど自慢大会	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	会場でのぼりを掲出 実行委員会から予選会出場しインターハイをPR
30. 2. 11 (日)	親子であそぼう! れいんぼうフェスタ	ミタス伊勢催事場	広い世代にPRするためインターハイキャラクター缶バッジ作り体験を実施

### (3) その他

全国高校総体の名刺を作成し、大会PRに活用した。

広報いせ・市ホームページで随時情報を発信し、パンフレット等にPR広告を掲載した。

伊勢志摩ホームニュースに特集記事・広告を掲載した。

剣道通信を平成29年8月より毎月1回発行した。

インターハイ・国体PRジャンパーの市職員着用の機会を設け、PRに協力を得た。

#### 5 伊勢市競技種目別ポスター原画の選定

競技種目別大会の象徴として、伊勢市競技種目別ポスター原画を高校生に募集したところ、4種目合計55作品の応募があった。9月22日（金）の選考会にて優秀作品を選定し、11月21日（火）に表彰式を実施した。最優秀作品の原画は、競技別プログラム、ポスター等に使用する。

##### （1）伊勢市競技種目別ポスター原画選考委員会 （敬称略）

役職	氏名	役職等
委員長	鈴木 健一	伊勢市実行委員会 会長
委員	川崎 行洋	県立伊勢工業高等学校教諭兼実習助手
委員	河俣 浩史	元小俣小学校長
委員	赤松 樹	伊勢市実行委員会事務局（男子バレーボール担当教員）
委員	向井 俊哉	伊勢市実行委員会事務局（陸上競技担当教員）
委員	大川 慶	伊勢市実行委員会事務局（剣道担当教員）

##### （2）応募作品数

競技 学校名	男子 バレーボール	陸上競技	剣道	男子サッカー (注)	計
伊勢	1	2	-	-	3
宇治山田	-	-	3	2	5
宇治山田商業	5	4	-	-	9
伊勢工業	-	-	2	2	4
明野	-	-	8	7	15
皇學館	-	-	3	2	5
伊勢学園	3	11	-	-	14
計	9	17	16	13	55

（注）男子サッカーの審査及び表彰は、幹事市である鈴鹿市にて実施

## ○ 国民体育大会開催事業

平成33年（2021）に三重県で開催予定の「第76回国民体育大会（三重とこわか国体）」（以下「国体」）の総合開閉会式や競技を伊勢市で開催するための準備として、開催先進市や平成29年度開催市町を視察した。

また、国体の開催県で実施される「第21回全国障害者スポーツ大会（三重とこわか大会）」についても開催市町を視察した。

1 先催県視察の概要

日程	視察先	視察内容	人数
29. 8. 19 (土) ～29. 8. 20 (日)	大野市	第 56 回全国教職員相撲選手権大会 (福井国体プレ大会) 視察	名 4
29. 9. 8 (金) ～29. 9. 10 (日)	福井市	天皇賜杯第 86 回日本学生陸上競技対校選手権大会 (福井国体プレ大会) 視察	2
29. 9. 29 (金) ～29. 10. 3 (火)	松山市、宇和島市、愛南町	大会運営等現地視察 (開会式・卓球・サッカー女子)	3
29. 10. 5 (木) ～29. 10. 10 (火)	松山市、西予市、砥部町	大会運営等現地視察 (陸上競技、相撲、バドミントン、高校野球 (硬式))	2
29. 10. 6 (金) ～29. 10. 8 (日)	松山市、砥部町	大会運営等現地視察 (陸上競技、バドミントン、高校野球 (硬式))	4
29. 10. 6 (金) ～29. 10. 8 (日)	西予市	大会運営等現地視察 (相撲)	2
29. 10. 13 (金) ～29. 10. 15 (日)	敦賀市	大会運営等現地視察 (卓球)	1
29. 10. 27 (金) ～29. 10. 30 (月)	松山市、松前町	大会運営等現地視察 (全般)	2
29. 11. 17 (金) ～29. 11. 18 (土)	勝山市	バドミントン日本リーグ 2017 勝山大会 (福井国体プレ大会) 視察	2
30. 1. 23 (火) ～30. 1. 25 (木)	奄美市、鹿児島市、霧島市	行政視察 (かごしま国体：卓球、硬式野球、陸上、相撲)	2
30. 2. 20 (火) ～30. 2. 21 (水)	ひたちなか市、土浦市	行政視察 (茨城国体：陸上、サッカー女子、相撲)	3

2 伊勢市での開催競技と近年の開催状況 (平成 33 年：国体)

開催競技	会場名	備考
総合開会式・閉会式	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	
陸上競技	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	
相撲	三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館	
バドミントン	三重県営サンアリーナ	
卓球	三重県営サンアリーナ	
サッカー女子	伊勢フットボールヴィレッジ	伊賀市と共催
高校野球 (硬式)	ダイムスタジアム伊勢 (伊勢市倉田山公園野球場)	津市と共催

【参考】近年の開催状況

年 度	27	28	29	30	31	32	33
開催県	和歌山県	岩手県	愛媛県	福井県	茨城県	鹿児島県	三重県

### 3 伊勢市準備委員会の設立ならびに総会の開催

伊勢市開催競技の準備及び大会運営に万全を期すため、「三重とこわか国体・三重とこわか大会伊勢市準備委員会」を設立し、つぎのとおり総会を実施した。

ア 委員数 委員50名、監事2名

イ 委員構成 市長、市議会議員（1名）、競技団体代表（13名）、関係機関（16名）、行政機関（19名）、監事（2名）

ウ 総会

会議名	開催日	開催場所	報告・議案
設立総会	30. 3. 29(木)	三重県営サンアリーナ1階レセプション室	会則制定、委員選任
第1回総会	30. 3. 29(木)	三重県営サンアリーナ1階レセプション室	事務局規程 H30事業計画、収支予算

### 4 主な広報活動

広報いせ及び伊勢市ホームページで、随時情報を発信した。

バックボードを作成し、記者会見等にて活用した。

## ○ 国体推進課事務局管理運営事業

### 1 国体推進課事務所の設置

全国高校総体及び国体の事業推進に向けた事務体制を整備するため、平成29年4月1日から「国体推進課」を新たに設置、この事務体制の整備に伴う事務所の配置について、市役所本庁舎改修工事により公共施設への設置が困難であるため、民間施設も含め検討を重ねた結果、下記のとおり事務所を設置した。

#### (1) 事務所の概要

ア 所在地 伊勢市河崎1丁目4番35号 JA伊勢 伊勢支店 2階

イ 事務所の契約内容

- ・ 契約期間：平成29年4月1日～平成31年3月31日（2か年）
- ・ 契約金額：年額3,888千円（税込）
- ・ 債務負担行為額：年額3,888千円×2か年＝7,776千円（税込）
- ・ 契約先：三重県度会郡度会町大野木 1858 伊勢農業協同組合

### 2 業務委託

#### (1) 清掃業務委託

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
河崎1丁目 地内	平成29年度 国体推進課事務所等 清掃業務委託	事務所の清掃一式	円 185,169	29. 4. 14	30. 3. 31